

日本産鳥類とマダニ類との宿主 - 寄生関係に関する文献的検索*

山 内 健 生

ホシザキグリーン財団, 〒691-0076 島根県平田市園町沖ノ島 1659-5

A Bibliographical Survey of Host-Parasite Relationships between Birds and Ticks from Japan

Takeo YAMAUCHI

Hoshizaki Green Foundation, Okinoshima 1659-5, Sono, Hirata, Shimane Prefecture,
691-0076 Japan

Abstract A bibliographical survey was made concerning host-parasite relationships between birds and ticks from Japan. Twenty-five species of ticks (3 of Argasidae and 22 of Ixodidae) parasitic on birds have been recognized, while 68 species of birds (3 of Procellariiformes, 4 of Pelecaniformes, 3 of Falconiformes, 3 of Galliformes, 1 of Gruiformes, 5 of Charadriiformes, 1 of Columbiformes, 3 of Strigiformes, 1 of Piciformes, and 44 of Passeriformes) have been recorded as hosts of ticks in Japan.

Key words : Ixodoidea, birds, Host-Parasite relationship, Japan

キーワード : マダニ上科, 鳥類, 宿主-寄生者関係, 日本

1. はじめに

マダニ類(以後, マダニ類とはマダニ上科 Ixodoidea を指す)はヒメダニ科 Argasidae・マダニ科 Ixodidae・ヌツタリー科 Nuttalliellidae の3科から構成され, 全世界に 800 種以上が知られている (Camicas *et al.*, 1998). このうち, 日本にはヒメダニ科とマダニ科の2科 40 種あまりが知られており, 一部の未記載種・不明種を除き分類学的にかなり整理されている (高田, 1990). マダニ類は原則的に, 幼虫・若虫・成虫の各成長段階が寄生吸血性で, 宿主としてさまざまな種の脊椎動物(魚類を除く)が記録されている. その宿主範囲はマダニ類の種によってある程度決っており, 特定の種や分類群のみから記録されているものから多様な分類群から記録されているものまでさまざまである.

また, 幼・若虫と成虫では宿主を異にする種も知られており, マダニ類の宿主 - 寄生関係は非常に興味深い.

ところで, マダニ類は吸血の際に病原体を伝播する場合があります, 家畜や人の被害も多い. 日本においてマダニ類が媒介する感染症としては従来からピロプラズマ症および野兔病が知られていたが, 近年にはマダニ類が脳炎・日本紅斑熱・ライム病などを媒介することも明らかとなった. その中でも特にライム病は人畜共通の細菌(スピロヘータ)による感染症で, 欧米で年間数万人もの患者が発生し, 社会的にも重大な問題となっている. 本邦でも主に本州中部以北で患者が報告されている.

なお, 近年では渡り鳥がライム病起因性ボレリア菌種の伝播維持に関して保菌動物の役割を担うことが指摘されている (Ishiguro *et al.*, 2000; 石畝ら, 1997; Miyamoto *et al.*, 2000; Miyamoto *et al.*,

* ホシザキグリーン財団研究業績 第18号

1993). 渡り鳥には、大陸と日本を直接往来する個体もあり、こうした個体によって大陸と日本とでライム病ボレリアの交流が起きている可能性もありうる。

本総説では、こうした医学研究の基礎資料としても重要でありながら近年包括的な出版物の無い日本産マダニ類の鳥類寄生記録、もしくは鳥類の巣やその付近から採集されたマダニ類の記録をレビューした。その結果、日本において 25 種のマダニ類（ヒメダニ科 3 種およびマダニ科 22 種）に鳥類寄生記録がみられ、68 種の鳥類（ミズナギドリ目 Procellariiformes 3 種、ペリカン目 Pelecaniformes 4 種、タカ目 Falconiformes 3 種、キジ目 Galliformes 3 種、ツル目 Gruiformes 1 種、チドリ目 Charadriiformes 5 種、ハト目 Columbiformes 1 種、フクロウ目 Strigiformes 3 種、キツツキ目 Piciformes 1 種、そしてスズメ目 Passeriformes 44 種）にマダニ類による寄生記録がみられた。本総説がマダニ類の宿主選択や病原体の伝播経路などに関する研究の一助となれば幸いである。

2. マダニ類の種別にみた宿主鳥類一覧

マダニ類の科内の配列はアルファベット順で、鳥類の配列および学名・和名は日本鳥学会（2000）に従った。宿主のデータは、採集地（巣から採集された場合は“巣”、鳥の巣付近の岩の割れ目から採集された場合は“岩”と記した）、採集年月日、採集されたマダニ類の发育段階と個体数（著者名、出版年）とした。引用文献中でマダニ類または鳥類の学名が本総説で用いる学名と異なっていた場合は、出版年の後に引用文献中の学名を付記した。なお、L, N, M, および F はそれぞれ幼虫、若虫、雄成虫、および雌成虫の略字である。マダニ類については、種ごとに生態の概要と分布を付記した。

Argasidae ヒメダニ科

日本からはヒメダニ属 *Argas* とカズキダニ属 *Ornithodoros* の 2 属が知られている。ヒメダニ科において、幼虫はマダニ科の各发育期と同様に寄生後数日間吸血を続けるが、若・成虫は分単位の短い吸血を繰り返す (Fujisaki *et al.*, 1976)。そのため、ヒメダニ科の若・成虫が宿主から直接得られる機

会は少ない。ヒメダニ科のダニは孵化や変態に利用した宿主の巣などから移動せず、宿主が戻るのを長期間待つ場合が多いため、巣中などから採集される場合が多い。このように大部分のヒメダニ科は一般的にあまり移動せず、高い運動能力を必要としないためか、マダニ科に見られる脚先端部の吸盤状構造“爪間体”を欠く (Baker, 1997)。

1 *Argas japonicus* Yamaguti, Clifford & Tipton, 1968 ツバメヒメダニ

本種は日本においてツバメ科に属する 2 種の鳥類から記録されている。本種の野生哺乳類寄生記録は無いようだが、ツバメの巣付近における人体寄生例は少数知られている (高田ら, 1978)。また、本種はニワトリ *Gallus gallus* のほか各種哺乳類の血液でも成虫まで飼育可能である (Uchikawa, 1976; Uchikawa *et al.*, 1967)。

分布：日本全土；朝鮮半島 (高田, 1990)。

(1) *Hirundo daurica* Linnaeus コシアカツバメ

岐阜県可児郡御嵩 (巣), 18. Oct. 1966, 1 N

(Yamaguti *et al.*, 1968; Yamaguti *et al.*, 1971)

鳥取県米子市 (巣), 19. Sep. 1966, 89 N, 64 M and 47 F (Yamaguti *et al.*, 1968; Yamaguti *et al.*, 1971)

岡山県新見市 (巣), Sep. 1960, L, N, M and F (稲臣・山口, 1960, マダニの学名を *Argas* sp. と記述; 山口・稲臣, 1961, マダニの学名を *Argas reflexus* var. *japonicus* Yamaguti & Inatomi と記述)

岡山県新見市 (巣), Sep. 1960, 7 L, 4 N, 3 M and 5 F (Yamaguti *et al.*, 1968; Yamaguti *et al.*, 1971)

岡山県新見市 (巣), 21. Sep. 1966, 36 L, 108 N, 59 M and 91 F (Yamaguti *et al.*, 1968; Yamaguti *et al.*, 1971)

宮崎県高千穂町 (巣), 13. Sep. 1966, 5 L, 496 N, 32 M and 65 F (Yamaguti *et al.*, 1968; Yamaguti *et al.*, 1971)

(2) *Delichon urbica* (Linnaeus) イワツバメ

青森県南津軽郡碓ヶ関村, 1967–1977, many (高田・藤田, 1978; 高田ら, 1978)

岩手県下閉伊郡岩泉町 (巣), 7. Aug. 1966, 2 L, 130 N, 180 M and 200 F (Yamaguti *et al.*, 1968;

- Yamaguti *et al.*, 1971)
- 福島県福島市信夫温泉 - 高湯温泉, 10. Jul. 1968, 1100 N, 600 M and 700 F (Yamaguti *et al.*, 1971)
- 福島県猪苗代中ノ沢, 12. Jul. 1968, 4 N (Yamaguti *et al.*, 1971)
- 栃木県日光市中禅寺 (巢) 24. Aug. 1966, 10 N (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)
- 埼玉県二瀬ダム (標高 600m, 巢) 6. Dec. 1980, 203 N, 45 M and 56 F (Takahashi & Sekine, 1981)
- 埼玉県秩父市 (標高 150m, 巢) 6. Dec. 1980, 49 L, 3413 N, 459 M and 366 F (Takahashi & Sekine, 1981)
- 埼玉県飯能市 (標高 200m, 巢) 10. Mar. 1981, 33 N, 33 M and 18 F (Takahashi & Sekine, 1981)
- 東京都立川基地 (巢) 24. Jun. 1966, 25 L, 153 N, 32 M and 38 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)
- 長野県松本市 (巢) 7. Jul. 1966, 10 L, 10 N, 5 M and 5 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)
- 長野県松本市 (巢) 13. Sep. 1966, 5 N, 5 M and 5 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)
- 長野県松本市 (巢) 20. Mar. 1967, L, N, M and F (Uchikawa *et al.*, 1967, マダニの学名を *Argas* sp. と記述)
- 長野県松本市 (巢) 6 .Oct. 1967, 10 L, 515 N, 131 M and 71 F (Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県松本市 (巢) 3 .Mar. 1968, 25 L, 78 N, 32 M and 21 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県北安曇郡白馬村 (巢) 30. Dec. 1967, 13 L, 175 N, 88 M and 99 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県木曽郡上松町 (巢) 17. Jul. 1966, 41 L, 227 N, 46 M and 44 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)
- 長野県木曽郡上松町 (巢) Sep. 1963, many (原, 1963, マダニの学名を *Argas persicus* と記述)
- 長野県木曽郡上松町 (巢) 17. Nov. 1967, 48 L, 371 N, 60 M and 63 F (内川, 1970 ; 内川, 1972 ; Uchikawa, 1975 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県明科町 (巢) 17. Mar. 1968, 24 N, 9 M and 8 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県木曽福島町 (巢) 15. Nov. 1967, 7 N, 7 M and 7 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県穂高町 (巢) 17. Mar. 1968, 28 N, 1 M and 4 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県飯田市 (巢) 14. Feb. 1968, 208 L, 770 N, 455 M and 334 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県長野市 (巢) Sep. 1967, 36 L, 67 N, 33 M and 23 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県岡谷市 (巢) 14. Dec. 1967, 2 L, 3 N and 3 M (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県北安曇郡小谷村 (巢) 31. Dec. 1967, 20 L, 1 N, 2 M and 1 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県北安曇郡小谷村 (巢) 7. Apr. 1968, 4 N and 2 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県北安曇郡小谷村 (巢) 22. Sep. 1968 (内川, 1970)
- 長野県佐久市 (巢) 19. Jan. 1968, 53 L, 525 N, 29 M and 27 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県坂井村 (巢) 20. Jan. 1968, 5 N and 2 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 長野県上田市 (巢) 19. Jan. 1968, 1 N and 1 M (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)
- 山梨県甲府市 (巢) summer. 1968, many (斉藤ら, 1969)
- 島根県大田市 (巢) 7. Oct. 1966, 47 N, 11 M and 16 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)

2. *Ornithodoros capensis* Neumann, 1901

クチビルカズキダニ

本種は日本においてミズナギドリ目、ペリカン目、そしてチドリ目に属する4種の水鳥から記録されている。また海外では哺乳類への寄生記録も少数知られている (Amerson, 1968)。広域分布種とされている本種が、単一種から構成されているかどうかは不明で、特にオオミズナギドリから採集された個体は次種との関連で再検討が必要と考えられる (高田, 1990; 山口, 1977)。本種はニワトリを用いて飼育可能である (Yamaguti *et al.*, 1971)。
分布：中部太平洋中心に世界各地 (高田, 1990)。

() *Diomedea* spp. アホウドリ類

東京都下鳥島, Mar. 1999, L and adults (宮本・佐藤, 2000)

(1) *Calonectris leucomelas* (Temminck) オオミズナギドリ
東京都伊豆七島青ヶ島, 15. Jul. 1958, 5 L (浅沼, 1960)

島根県知夫郡大波加島, 13. Sep. 1966, 4 L (Yamaguti *et al.*, 1971)

(2) *Sula leucogaster* (Boddaert) カツオドリ
尖閣諸島 (巢) N and adults (琉球大学, 1971)

(3) *Larus crassirostris* Vieillot ウミネコ
青森県八戸市蕪島(岩) 18. Aug. 1955 (浅沼, 1960; Keegan & Toshioka, 1957; Yamaguti *et al.*, 1971)

青森県八戸市蕪島(岩) 14. Oct. 1955 (浅沼, 1960; Keegan & Toshioka, 1957; Yamaguti *et al.*, 1971)

青森県八戸市蕪島, 15. Aug. 1966, 368 N, 1 M and 105 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

青森県八戸市蕪島, 12. May. 1967, 80 N and 242 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

山形県酒田市飛島, 7. Jul. 1968, 1 N, 1 M and 1 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

岩手県陸前高田市青松島 (巢) 22–23. Jun. 1971, 22 N (Takahashi *et al.*, 1982)

岩手県陸前高田市青松島 (巢) 21–22. Jun. 1971, 6 N (Takahashi *et al.*, 1982)

岩手県陸前高田市青松島(巢) 6. Jun. 1972, 13 N (Takahashi *et al.*, 1982)

岩手県陸前高田市青松島 (巢) 20. Jun. 1972, 16 N (Takahashi *et al.*, 1982)

岩手県陸前高田市青松島 (巢) 1970–1972, many (高橋, 1973)

島根県日御碕経島, 16. Sep. 1955, N and adults (浅沼, 1960; Kohls, 1957)

島根県日御碕経島, 17. Sep. 1955, N and Approx. 100 adults (Yamaguti *et al.*, 1971)

島根県日御碕経島, 9. Jul. 1966, 129 N, 38 M and 96 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

島根県日御碕経島, 4. Jun. 1968, 2 L, 276 N, 63 M and 50 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

(4) *Synthliboramphus antiquus* (Gmelin) ウミスズメ
神奈川県葉山町, 14. Mar. 1958, 2 N (浅沼, 1960)

3 *Ornithodoros sawaii* Kitaoka & Suzuki, 1973

サワイカズキダニ

本種はオオミズナギドリの巣のみから採集されている。本種の外見は前種クチビルカズキダニと酷似しており、前種のオオミズナギドリにおける採集例は本種の誤同定である可能性が指摘されている (高田, 1990; 山口, 1977)。本種はニワトリを用いて飼育可能である (Kitaoka & Suzuki, 1973)。
分布：奄美群島 (高田, 1990)。

(1) *Calonectris leucomelas* (Temminck) オオミズナギドリ
鹿児島県大島郡瀬戸内町ハンミヤ島 (巢) 2. Feb. 1972, 34 N, 7 M and 3 F (Kitaoka & Suzuki, 1973)

鹿児島県大島郡瀬戸内町ハンミヤ島 (巢) 1. Sep. 1971, 2 L, 2 N, 1 M and 1 F (Kitaoka & Suzuki, 1973)

鹿児島県大島郡瀬戸内町ハンミヤ島 (巢) 30. Jul. 1971–15. Oct. 1973, 2 L, 48 N, 1 M and 1 F (北岡・鈴木, 1974)

鹿児島県大島郡瀬戸内町ハンミヤ島 (巢) L, N and adults (Kitaoka, 1977)

Ixodidae マダニ科

日本からは、キララマダニ属 *Amblyomma*, ウシマダニ属 *Boophilus*, カクマダニ属 *Dermacentor*, チマダニ属 *Haemaphysalis*, マダニ属 *Ixodes*, そしてコイタマダニ属 *Rhipicephalus* の6属が知られている。一般的にマダニ科の成虫は10日以上 (長いものでは1カ月以上) 宿主に咬着して吸血する (Fujisaki *et al.*, 1976)。マダニ科は脚の先端に吸盤

の働きをする爪間体と呼ばれる構造を備え (Baker, 1997), ヒメダニ科に比べて高い運動能力を持つ。

4. *Amblyomma testudinarium* Koch, 1844

タカサゴキラマダニ

本種成虫は大・中型哺乳類に寄生し, 幼・若虫は鳥類や爬虫類を含めた中・小型動物へ寄生する (高田, 1990)。日本産鳥類においてはアマミヤマシギから記録されている。

分布: 関東の温暖地から西南日本; 中国, 東南アジア (高田, 1990)。

(1) *Scolopax mira* Hartert アマミヤマシギ

鹿児島県奄美大島, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

鹿児島県奄美大島南部, 30. Jul. 1971–15. Oct. 1973, 12 L and 2 N (北岡・鈴木, 1974)

5. *Boophilus microplus* (Canestrini, 1888)

オウシマダニ

() 雌 (キジ)

九州南部・琉球・台湾 (岸田, 1927, マダニの学名を *Boophilus caudatus* Neumann と記述)

6. *Haemaphysalis flava* Neumann, 1897 キチマダニ

本種の哺乳類・鳥類への寄生記録はきわめて多く, 日本では5目36種の鳥類から記録されている。斉藤 (1962; 1964) は, 本種をニワトリとウズラ *Coturnix japonica* に寄生させ, 飼育を行った。

分布: 奄美大島までの日本全国; 中国, ロシア (高田, 1990)。

(1) *Milvus migrans* (Boddaert) トビ

東北地方北部 (藤田・高田, 1977)

青森県岩崎村, 1967–1977, 5 N (高田・藤田, 1978)

(2) *Accipiter gularis* (Temminck & Schlegel) ツミ

日本, N (浅沼ら, 1955)

(3) *Buteo buteo* (Linnaeus) ノスリ

神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993–1999, F (Miyamoto *et al.*, 2000)

群馬県妙義山 (標高 800m), 19. Dec. 1980, 1 N (藤田ら, 1981; Takahashi & Sekine, 1981)

(4) *Bambusicola thoracica* (Temminck) コジユケイ

日本, N (浅沼ら, 1955)

(5) *Syrnaticus soemmerringii* (Temminck) ヤマドリ

宮城県, 山形県, 長野県, 京都府, 埼玉県, 静岡県 (Asanuma, 1956)

群馬県南牧村 (標高 700m), 24. Dec. 1979, 2 N (藤田ら, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述; Takahashi & Sekine, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述)

群馬県南牧村 (標高 700m), 20. Nov. 1980, 37 L and 42 N (藤田ら, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述; Takahashi & Sekine, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述)

群馬県南牧村 (標高 500m), 20. Dec. 1980, 1 L and 3 N (藤田ら, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述; Takahashi & Sekine, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述)

群馬県富岡市南蛇井 (標高 600m), 15. Nov. 1980, 19 L and 30 N (藤田ら, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述; Takahashi & Sekine, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述)

福井県丹生郡織田山, Sep.–Nov, 1995–1997, 3 L (Ishiguro *et al.*, 2000)

日本, N (浅沼ら, 1955)

(6) *Phasianus colchicus* Linnaeus キジ

宮城県, 山形県, 長野県, 京都府, 埼玉県, 静岡県 (Asanuma, 1956)

野兎病汚染地およびその近接地 (浅沼ら, 1956) 新潟県笹神, Nov. 1957, 3 L and 5 N (Saito, 1959) 新潟県両津市梅津, Sep. 1957–Nov. 1958, 7 L and 4 N (Saito, 1959)

新潟県佐渡郡小木町宿根木, Sep. 1956, 21 L (Saito, 1959)

新潟県西蒲原郡角田山, 15. Sep. 1964, 73 L and 16 N (Saito *et al.*, 1965, 宿主の学名を *Phasianus versicolor* と記述)

新潟県西蒲原郡角田山, 19. Nov. 1964, 11 L and 2 N (Saito *et al.*, 1965, 宿主の学名を *Phasianus versicolor* と記述)

埼玉県両神村 (標高 700m), 29. Dec. 1978, 19 N and 1 F (藤田ら, 1981; Takahashi & Sekine,

- 1981)
 群馬県南牧村 (標高 800m) 27. Nov. 1978, 2 L
 (Takahashi & Sekine, 1981)
 群馬県南牧村 (標高 700m) 15–22. Nov. 1978, 100 L,
 310 N, 3 M and 5 F (Takahashi & Sekine, 1981)
 群馬県南牧村 (標高 500m) 21. Nov. 1980, 73 L
 and 92 N (Takahashi & Sekine, 1981)
 群馬県南牧村 (標高 500m) 15. Nov. 1980, 13 N
 (Takahashi & Sekine, 1981)
 群馬県南牧村 (標高 300m) 20. Dec. 1980, 1 L and
 6 N (Takahashi & Sekine, 1981)
 群馬県南牧村, 1973 and 1976–Apr. 1981, 188 L,
 420 N, 3 M and 5 F (藤田ら, 1981)
 長野県松本市美ヶ原高原跨越林道, Sep.–Nov. 1996,
 1 M and 1 F (内川・佐藤, 1983)
 長野県北安曇郡美麻村と伊那市, Oct. 1984, 470 L
 and 244 N (内川ら, 1985)
 日本, N (浅沼ら, 1955)
 (7) *Aethia cristatella* (Pallas) エトロフウミスズメ
 富山県, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 (8) *Streptopelia orientalis* (Latham) キジバト
 新潟県西蒲原郡角田山, 19. Nov. 1964, 3 L (Saito
et al., 1965)
 (9) *Otus scops* (Linnaeus) コノハズク
 福井県丹生郡織田山, Sep.–Nov. 1995–1997, 1 L
 and 2 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
 (10) *Otus lempiji* (Horsfield) オオコノハズク
 福井県丹生郡織田山, Sep.–Nov. 1995–1997, 1 L
 and 5 N (Ishiguro *et al.*, 2000, 宿主の学名を *Otus*
bakkamoena と記述)
 福井県丹生郡織田山, Oct.–Nov. 1995, 4 immature
 stages (石畝ら, 1997)
 (11) *Strix uralensis* Pallas フクロウ
 鳥取県東伯郡北条町, 1993–1999, N (Miyamoto
et al., 2000)
 (12) *Motacilla cinerea* Tunstall キセキレイ
 日本, L and N (浅沼ら, 1955)
 (13) *Anthus hodgsoni* Richmond ピンズイ
 福井県丹生郡織田山, Sep.–Nov. 1995–1997, 2 L
 (Ishiguro *et al.*, 2000)
 福井県丹生郡織田山, Oct.–Nov. 1995, 2 immature
 stages (石畝ら, 1997)
 京都府西明寺山, 1993–1999, L and N (Miyamoto
et al., 2000)
 京都, 10. Nov. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
 (14) *Erithacus akahige* (Temminck) コマドリ
 山形県飛鳥, 29. Apr. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*,
 1993)
 (15) *Zoothera dauma* (Latham) トラツグミ
 神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993–1999, N
 (Miyamoto *et al.*, 2000, 宿主の学名を *Turdus*
dauma と記述)
 群馬県妙義山 (標高 1000m) 15. Dec. 1980, 237 L
 and 54 N (藤田ら, 1981, 宿主の学名を *Turdus*
dauma と記述 ; Takahashi & Sekine, 1981, 宿主
 の学名を *Turdus dauma* と記述)
 福岡県田川郡添田町英彦山, 19. Mar. 1981, 1 N
 (Yamauchi & Takeno, 2000)
 日本, N (浅沼ら, 1955)
 (16) *Turdus sibiricus* Pallas マミジロ
 山形県飛鳥, 9. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*,
 1993)
 (17) *Turdus cardis* Temminck クロツグミ
 福井県丹生郡織田山, Sep.–Nov. 1995–1997, 42 L
 and 31 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
 福井県丹生郡織田山, Oct.–Nov. 1995, 18 immature
 stages (石畝ら, 1997)
 福井県, 1995–1997 (石畝・高田, 1999)
 大阪府箕面, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 日本, L and N (浅沼ら, 1955)
 (18) *Turdus chrysolaus* Temminck アカハラ
 静岡県沼津, 1993–1999, L and N (Miyamoto *et*
al., 2000)
 日本, N (浅沼ら, 1955)
 (19) *Turdus celaenops* Stejneger アカコッコ
 日本, N (浅沼ら, 1955)
 (20) *Turdus pallidus* Gmelin シロハラ
 山形県飛鳥, 2. May. 1992, 3 N (Miyamoto *et al.*,
 1993)
 福井県丹生郡織田山, 5. Oct. 1996, 15 L and 1 N
 (Ishiguro & Takada 2000)
 福井県丹生郡織田山, Sep.–Nov. 1995–1997, 100 L
 and 112 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
 福井県丹生郡織田山, Oct.–Nov. 1995, 13 immature
 stages (石畝ら, 1997)
 福井県, 1995–1997 (石畝・高田, 1999)

- 長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966,
(内川・佐藤, 1983)
大阪府箕面, 1993-1999, N and L (Miyamoto *et al.*, 2000)
和歌山県那賀郡打田町, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
日本, N (浅沼ら, 1955)
- (21) *Turdus obscurus* Gmelin マミチャジナイ
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L
and 3 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature
stage (石畝ら, 1997)
大阪府箕面, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (22) *Cettia diphone* (Kittlitz) ウグイス
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L
(Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature
stage (石畝ら, 1997)
- (23) *Locustella ochotensis* (Middendorff) シマセンニュウ
京都府西明寺山, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (24) *Ficedula narcissina* (Temminck) キビタキ
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 N
(Ishiguro *et al.*, 2000)
- (25) *Aegithalos caudatus* (Linnaeus) エナガ
日本, L (浅沼ら, 1955)
- (26) *Parus ater* Linnaeus ヒガラ
日本, L and N (浅沼ら, 1955)
- (27) *Parus varius* Temminck & Schlegel ヤマガラ
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 2 L
(Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 2 immature
stages (石畝ら, 1997)
静岡県沼津, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (28) *Parus major* Linnaeus シジウカラ
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966,
(内川・佐藤, 1983)
神奈川県横浜, 11. Jan. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*,
1993)
日本, N (浅沼ら, 1955)
- (29) *Zosterops japonicus* Temminck & Schlegel メジロ
京都府西明寺山, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (30) *Emberiza cioides* Brandt ホオジロ
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L
(Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature
stage (石畝ら, 1997)
神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993-1999, N
(Miyamoto *et al.*, 2000)
日本, L and N (浅沼ら, 1955)
- (31) *Emberiza yessoensis* (Swinhoe) コジュリン
静岡県沼津, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (32) *Emberiza rustica* Pallas カシラダカ
岩手県盛岡, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
京都府西明寺山, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
京都, 11. Nov. 1991, 1 L (Miyamoto *et al.*, 1993)
京都, 23. Nov. 1991, 1 L (Miyamoto *et al.*, 1993)
日本, N (浅沼ら, 1955)
- (33) *Emberiza elegans* Temminck ミヤマホオジロ
京都府西明寺山, 1993-1999, L (Miyamoto *et al.*,
2000)
日本, L (浅沼ら, 1955)
- (34) *Emberiza spodocephala* Pallas アオジ
山形県飛鳥, 24. Apr. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*,
1993)
新潟県両津市梅津, Sep. 1957-Nov. 1958, 3 L (Saito,
1959)
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 19
L and 10 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 11 immature
stages (石畝ら, 1997)
福井県, 1995-1997 (石畝・高田, 1999)
京都府西明寺山, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*,
2000)
- (35) *Emberiza variabilis* Temminck クロジ
山形県飛鳥, 23. Apr. 1991, 3 N (Miyamoto *et al.*,
1993)
山形県飛鳥, 9. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*,
1993)
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 4 L
(Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 2 immature
stages (石畝ら, 1997)

愛知県渥美町伊良湖, 1993–1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)

愛知県渥美, 30. Oct. 1992, 1 L (Miyamoto *et al.*, 1993)

京都府西明寺山, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

(36) *Garrulus glandarius* (Linnaeus) カケス
新潟県両津市梅津, Sep. 1957–Nov. 1958, 21 L
(Saito, 1959)

長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.–Nov. 1966,
(内川・佐藤, 1983)

日本, N (浅沼ら, 1955)

() 鳥類

静岡県駿東郡小山町 (浅沼, 1977)

静岡県 (富士山地方) 683 L, 172 N and 1 M (浅沼ら, 1961)

7. *Haemaphysalis formosensis* Neumann, 1913

タカサゴチマダニ

本種は日本産鳥類ではアマミヤマシギとハシブトガラスから記録されている .

分布 : 四国から南西諸島 ; 中国, 東南アジア (高田, 1990).

(1) *Scolopax mira* Hartert アマミヤマシギ
鹿児島県奄美大島南部, 30. Jul. 1971–15. Oct. 1973,
7 L and 2 N (北岡・鈴木, 1974)

(2) *Corvus macrorhynchos* Wagler ハシブトガラス
鹿児島県奄美大島南部, 30. Jul. 1971–15. Oct. 1973,
70 L (北岡・鈴木, 1974, 宿主の学名を *Corvus leucomelas* と記述)

8. *Haemaphysalis hystrix* Supino, 1897

ヤマアラシチマダニ

本種は多くの大・中型哺乳類に寄生し (高田, 1990), 日本産鳥類においてはスズメ目に属する 3 種から記録されている .

分布 : 四国から南西諸島 ; 中国から東南アジア (高田, 1990).

(1) *Hypsipetes amaurotis* (Temminck) ヒヨドリ
南西諸島, L (Kitaoka, 1977)

(2) *Emberiza spodocephala* Pallas アオジ
南西諸島, L (Kitaoka, 1977)

(3) *Garrulus lidhi* Bonaparte ルリカケス

南西諸島, L (Kitaoka, 1977)

9. *Haemaphysalis ias* Nakamura & Yajima, 1937 ヤスチマダニ

本種は伊豆七島の家畜に多いが, 本州における記録は鳥類に寄生した幼若個体のみであり (浅沼, 1965), 鳥類の飛来に伴う記録と考えられる (浅沼ら, 1961).

分布 : 伊豆七島, 四国, 九州から南西諸島 ; 中国, 東南アジア (高田, 1990).

() 鳥類

静岡県 (富士山地方) L (浅沼ら, 1961, マダニの学名を *Haemaphysalis cornigera* Neumann と記述)
本州, immature stages (浅沼, 1965, マダニの学名を *Haemaphysalis cornigera* と記述)

10. *Haemaphysalis japonica* Warburton, 1908

ヤマトチマダニ

本種は日本産鳥類ではキジのみから記録されている . 本種の幼・若虫の採集記録は非常に少なく, 形態の酷似したキチマダニの幼・若虫に誤同定されていた可能性がある (藤田ら, 1981).

分布 : 東北地方から中部山岳地帯まで (九州における記録は検討を要する) (高田, 1990).

(1) *Phasianus colchicus* Linnaeus キジ
長野県北安曇郡美麻村と伊那市, Oct. 1984, 2 N
(内川ら, 1985)

11. *Haemaphysalis longicornis* Neumann, 1901

フタトゲチマダニ

本種は日本産鳥類においてスズメ目に属する 7 種から記録されている .

分布 : 屋久島以北の日本全国 ; 朝鮮半島, 中国, ロシア, オーストラリア (高田, 1990).

(1) *Furdus cardis* Temminck クロツグミ
鳥取県鳥取, 2. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

(2) *Furdus pallidus* Gmelin シロハラ
福井県丹生郡織田山, Apr.–May. 1996, 1 immature stage (石畝ら, 1997)

(3) *Furdus naumanni* Temminck ツグミ
福井県丹生郡織田山, Apr.–May. 1996, 1 immature stage (石畝ら, 1997)

神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993-1999, N
(Miyamoto *et al.*, 2000)

(4) *Emberiza rustica* Pallas カシラダカ

京都府西明寺山, 1993-1999, L (Miyamoto *et al.*,
2000)

(5) *Emberiza spodocephala* Pallas アオジ

福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov, 1995-1997, 3 L
(Ishiguro *et al.*, 2000)

福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature
stage (石畝ら, 1997)

(6) *Garrulus glandarius* (Linnaeus) カケス

福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov, 1995-1997, 1 N
(Ishiguro *et al.*, 2000)

福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature
stage (石畝ら, 1997)

(7) *Cyanopica cyana* (Pallas) オナガ

神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993-1999, N
(Miyamoto *et al.*, 2000)

12 . *Haemaphysalis megalimae* Rajagopalan, 1963

宿主は鳥類 (高田, 1990)

分布 : 沖縄 ; 主に東南アジア (高田, 1990).

() 鳥類

沖縄 (高田, 1990)

13 . *Haemaphysalis phasiana* Saito, Hoogstraal & Wassef, 1974 キジチマダニ

本種は日本においてキジ目・ツル目・スズメ目に属する4種の鳥類から記録されている。また, 本種はニワトリに寄生しても発育することが確認されている (斎藤ら, 1974).

分布 : 新潟県から南西諸島 ; 朝鮮半島, 中国, ロシア (高田, 1990).

(1) *Phasianus colchicus* Linnaeus キジ

新潟県両津市梅津, Sep. 1957-Nov. 1958, 60 L, 5 N and 3 F (Saito, 1959, マダニの学名を *Haemaphysalis doenitzi* Warburton & Nuttall と記述)
新潟県両津市梅津, 羽黒, 歌代, Nov. 1958, 42 L and 3 F (Saito *et al.*, 1974)

新潟県佐渡郡小木町宿根木, 17. Sep. 1956, 74 L, 32 N, 18 M and 1 F (Saito, 1959, マダニの学名を *Haemaphysalis doenitzi* と記述 ; Saito *et al.*, 1974)

新潟県, 5 M (Keegan & Toshioka, 1957, マダニの学名を *Haemaphysalis sp. incertae sedis* と記述)

鹿児島県阿久根市, 10. Jan. 1956, 1 F (Keegan & Toshioka, 1957, マダニの学名を *Haemaphysalis sp. incertae sedis* と記述 ; Saito *et al.*, 1974 ; Yamaguti *et al.*, 1971, マダニの学名を *Haemaphysalis doenitzi* と記述)

(2) *Turdus suscitator* (Gmelin) ミフウズラ

沖縄県宮古島, 29. May. 1966, 1 N (Saito *et al.*, 1974)

南西諸島 (Kitaoka, 1977)

(3) *Locustella ochotensis* Middendorff シマセンニュウ

島根県安来, 21. Sep. 1991, 1N (Miyamoto *et al.*, 1993)

(4) *Emberiza rutila* Pallas シマノジコ

日本 (北岡, 1985)

14 . *Haemaphysalis wellingtoni* Nuttall & Warburton, 1908 ウェリントンチマダニ

本種は東南アジア地域に広く分布し, その宿主として多数の鳥類が記録されている (高田, 1990). 日本においてはクロツグミのみから記録されており, 浅沼・高坂 (1954) は東南アジア地域にてクロツグミに寄生した本種がクロツグミの渡りによって日本で記録された可能性を指摘している .

分布 : 長野県, 静岡県 ; 東南アジア (高田, 1990).

(1) *Turdus cardis* Temminck クロツグミ

山形県飛鳥, 26. Apr. 1991, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)

長野県波田村, 19. Apr. 1953, 1 F (浅沼・高坂, 1954)

静岡県駿東郡北郷村 (富士山麓), 29. Apr. 1954, 1 F (浅沼・高坂, 1954)

() 鳥類

静岡県駿東郡小山町 (浅沼, 1977)

静岡県 (富士山地方) M (浅沼ら, 1961)

15 . *Ixodes columnae* Takada & Fujita, 1992 ハシブトマダニ

日本ではキジ目・キツツキ目・スズメ目に属する7種の鳥類から記録されている。他に小型哺乳類 (Fujita & Takada, 1979 ; 高田・藤田, 1978 ; Takahashi & Sekine, 1982) と人体 (小峯ら, 1980) への寄生例

も知られている。

分布：北海道から九州まで (Takada & Fujita, 1992)。

- (1) *Phasianus colchicus* Linnaeus キジ
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966,
immature stages (内川・佐藤, 1983, マダニの学
名を *Ixodes* sp. 10-N2 と記述)
群馬県南牧村 (標高 700m), 15-22. Nov. 1978, 1 L
(藤田ら, 1981, マダニの学名を *Ixodes* sp. 10 と
記述; Takahashi & Sekine, 1981, マダニの学名
を *Ixodes* sp. 10 と記述)
- (2) *Dendrocopos kizuki* (Temminck) コゲラ
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966,
immature stages (内川・佐藤, 1983, マダニの学
名を *Ixodes* sp. 10-N2 と記述)
- (3) *Cettia diphone* (Kittlitz) ウグイス
鹿児島県牧園町, winter. 1956-1974, L (浅沼, 1980,
マダニの学名を *Ixodes* sp. 10 と記述)
- (4) *Parus major* Linnaeus シジウカラ
鹿児島県牧園町, winter. 1956-1974, L (浅沼, 1980,
マダニの学名を *Ixodes* sp. 10 と記述)
- (5) *Zosterops japonicus* Temminck & Schlegel メジロ
鹿児島県牧園町, winter. 1956-1974, L (浅沼, 1980,
マダニの学名を *Ixodes* sp. 10 と記述)
- (6) *Emberiza spodocephala* Pallas アオジ
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L
(Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature
stage (石畝ら, 1997)
- (7) *Garrulus glandarius* (Linnaeus) カケス
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966,
immature stages (内川・佐藤, 1983, マダニの学
名を *Ixodes* sp. 10-N2 と記述)

16. *Ixodes granulatus* Supino, 1897 ミナミネズミマダニ

本種は野鼠・鳥類・イヌ・ネコなどに寄生し (高田, 1990), 日本産鳥類においてはアカコッコのみから記録されている。

分布：伊豆諸島, 四国, 南西諸島など; 中国から東南アジア (高田, 1990)。

- (1) *Turdus celaenops* Stejneger アカコッコ
東京都三宅島, F (浅沼・高坂, 1955)

17. *Ixodes lividus* Koch, 1844 ツバメマダニ

本種は野生鳥類およびその巣からのみ採集されており, 日本においてツバメ科に属する 2 種から記録されている。本種はウサギを用いて飼育可能である (Yamaguti *et al.*, 1971)

分布：北海道から本州の山地; ロシア, ヨーロッパ (高田, 1990)。

- (1) *Riparia riparia* (Linnaeus) ショウドウツバメ
北海道網走市藻琴湖 (巣) 30. Mar. 1963, 1 N, 25 M
and 20 F (大野, 1967)
北海道網走市藻琴湖 (巣) 4. Aug. 1966, 2 F (大
野, 1967)
北海道網走市 Hamamokoto, 14. Jul. 1967, 3 N, 7 M
and 3 F (Yamaguti *et al.*, 1971)
- (2) *Delichon urbica* (Linnaeus) イワツバメ
群馬県水上, 19. Jul. 1966, 3 F (Yamaguti *et al.*,
1971)
群馬県水上, 5. Jul. 1968, 1 L, 5 N, 25 M and 55 F
(Yamaguti *et al.*, 1971)
長野県北安曇郡白馬村 (巣) 30. Dec. 1967, 1 N
(内川, 1970; Uchikawa & Sato, 1969)
長野県北安曇郡小谷村 (巣) 22. Sep. 1968, 1 L,
2 N, 41 M and 61 F (内川, 1970)
長野県北安曇郡小谷村 (巣) 31. Dec. 1967, 5 L,
11 N and 1 F (内川, 1970; Uchikawa & Sato,
1969)
長野県北安曇郡小谷村 (巣) 7. Apr. 1968, 2 N
and 1 F (Uchikawa & Sato, 1969)
島根県日御碕, 9-15 Jul. 1966, 5 F (Yamaguti *et al.*, 1971)
- () 鳥類
静岡県駿東郡小山町 (浅沼, 1977)

18. *Ixodes nipponensis* Kitaoka & Saito, 1967

タネガタマダニ

本種がシュルツェマダニ *Ixodes persulcatus* から分離され, 新種として記載された 1967 年以前には, シュルツェマダニと同定された標本の中に本種がかなり混在していたと思われる (高田, 1990)。本種の幼・若虫は鳥類と小型哺乳類からも得られるが, 好んでカナヘビに寄生することが知られている (藤本ら, 1986)。本種は日本においてスズメ目に属す 2 種の鳥類から記録されている。

分布：北日本から南西諸島；中国東北部，ロシア（高田，1990）。

- (1) *Locustella ochotensis* Middendorff シマセンニュウ
鳥取県岩美郡福部村, 16. Sep. 1992, 1 N (Miyamoto
et al., 1993)
- (2) *Emberiza spodocephala* Pallas アオジ
山形県飛島, 28. Apr. 1991, 1 N (Miyamoto et al.,
1993)
山形県飛島, 9. May. 1992, 1 N (Miyamoto et al.,
1993)
- () 鳥類
日本, immature stages (Kitaoka & Saito, 1967)

19. *Ixodes ovatus* Neumann, 1899 ヤマトマダニ

本種は多くの大・中型哺乳類に寄生し，人体寄生例も日本のマダニ類の中でもっとも多い（高田，1990）。なお，本種は日本産鳥類ではヤマドリとシジュウカラのみから記録されている。

分布：屋久島以北の日本全国；朝鮮半島，ロシア，中国，台湾，タイ，ネパール，インド北部（高田，1990）。

- (1) *Symraticus soemmerringii* (Temminck) ヤマドリ
日本（斉藤，1976）
- (2) *Parus major* Linnaeus シジュウカラ
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966,
1 N (内川・佐藤，1983)

20. *Ixodes pavlovskiy* Pomerantzev, 1946

本種は，日本から近年新たに記録された種である（Nakao et al., 1992）。カザフスタン東部において本種の幼生期はさまざまな種の鼠類と鳥類を宿主とし，成虫は主にノハラツグミ *Turdus pilaris* Linnaeus を宿主とする（Filippova & Ushakova, 1967；Ushakova & Filippova, 1968）。本種の日本における宿主記録はアオジのみである。

分布：北海道；旧北区（Nakao et al., 1992）。

- (1) *Emberiza spodocephala* Pallas アオジ
北海道根室, 4. Oct. 1991, 1 L (Miyamoto et al.,
1993)

21. *Ixodes persulcatus* Schulze, 1930 シュルツェマダニ

本種は多くの大・中型哺乳類に寄生し（高田，1990），日本産鳥類ではミズナギドリ目・キジ目・

スズメ目に属する13種から記録されている。また，斉藤（1962）は本種の幼・若ダニをニワトリの頭頸部に寄生させることが可能であることを示した。なお，Miyamoto et al.（1993）は北海道における調査で，アカハラおよびアオジに寄生していた本種からライム病ボレリアを分離した。

分布：北海道から西日本の山地まで；中国北部，ロシア（極東からモスクワ付近まで），ヨーロッパ（高田，1990）。

- (1) *Oceanodroma leucorhoa* (Vieillot) コシジロウミツバメ
北海道釧路, 26. Sep. 1988, 2 L (Miyamoto et al.,
1993)
北海道釧路, 11. Oct. 1989, 3 N (Miyamoto et al.,
1993)
- (2) *Phasianus colchicus* Linnaeus キジ
新潟県佐渡郡小木町宿根木, Sep. 1956, 2 L and
3 N (Saito, 1959)
長野県北安曇郡美麻村と伊那市, Oct. 1984, 6 L
and 2 N (内川ら，1985)
- (3) *Troglodytes troglodytes* (Linnaeus) ミソサザイ
北海道根室, 7. Oct. 1990, 1 L (Miyamoto et al.,
1993)
北海道根室市, Oct. 1990, immature stages (宮本・
中尾，1991)
- (4) *Luscinia calliope* (Pallas) ノゴマ
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature
stage (石畝ら，1997)
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L
(Ishiguro et al., 2000, 宿主の学名を *Erethacus
calliope* と記述)
- (5) *Turdus chrysolaus* Temminck アカハラ
北海道根室, 4. Oct. 1990, 5 L and 14 N (Miyamoto
et al., 1993)
北海道根室, 7. Oct. 1990, 8 L and 12 N (Miyamoto
et al., 1993)
北海道根室市, Oct. 1990, 3 L and 10 N (宮本・
中尾，1991)
北海道根室, Oct. 1990 and Oct. 1991, L (Nakao
et al., 1994)
北海道根室, L (Miyamoto et al., 1997)
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966,
immature stages (内川・佐藤，1983)
- (6) *Turdus pallidus* Gmelin シロハラ

- 福井県, 1995–1997 (石畝・高田, 1999)
 福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 4 immature stages (石畝ら, 1997)
 福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995–1997, 1 L and 6 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
 長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966, immature stages (内川・佐藤, 1983)
- (7) *Turdus naumanni* Temminck ツグミ
 北海道旭川, 20. Oct. 1990, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- (8) *Locustella ochotensis* Middendorff シマセンニュウ
 鳥取県東伯郡北条町, 1993–1999, L (Miyamoto *et al.*, 2000)
 鳥取県岩美郡福部村, 18. Sep. 1991, 1 L and 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- (9) *Parus major* Linnaeus シジュウカラ
 北海道紋別, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966, immature stages (内川・佐藤, 1983)
- (10) *Emberiza rustica* Pallas カシラダカ
 岩手県盛岡, 20. Oct. 1991, 1 L and 18 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
 岩手県盛岡, 1993–1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (11) *Emberiza spodocephala* Pallas アオジ
 北海道紋別, 28. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
 北海道紋別, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 北海道根室, 7. Oct. 1990, 20 L and 41 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
 北海道根室市, Oct. 1990, 20 L and 24 N (宮本・中尾, 1991)
 北海道根室, 4. Oct. 1991, 55 L and 81 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
 北海道根室, Oct. 1990 and Oct. 1991, L (Nakao *et al.*, 1994)
 北海道根室, L (Miyamoto *et al.*, 1997)
 岩手県盛岡, 27. Oct. 1991, 3 L (Miyamoto *et al.*, 1993)
 岩手県盛岡, 1993–1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995–1997, 1 L (Ishiguro *et al.*, 2000)

- (12) *Emberiza variabilis* Temminck クロジ
 北海道根室市, Oct. 1990, immature stages (宮本・中尾, 1991)
 北海道根室, 4. Oct. 1991, 1 L and 9 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
 岩手県盛岡, 24. Oct. 1991, 2 L (Miyamoto *et al.*, 1993)
 岩手県盛岡, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (13) *Nucifraga caryocatactes* (Linnaeus) ホシガラス
 長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966, immature stages (内川・佐藤, 1983)

22. *Ixodes philipi* Keirans & Kohls, 1970

フィリップマダニ

本種は海鳥にのみ寄生することが知られている (高田, 1990)。

分布：岩手県 (高田, 1990)。

- (1) *Calonectris leucomelas* (Temminck) オオミズナギドリ or *Oceanodroma castro* (Harcourt) クロコシジロウミツバメ
 岩手県三貫島, 14–15. Jun. 1951, 2 F (Keirans & Kohls, 1970, 宿主の可能性ある *Calonectris leucomelas* の学名を *Puffinus leucomelas* (Temminck) と記述)

23. *Ixodes signatus* Birula, 1895 ウミドリマダニ

本種は鳥類にのみ寄生することが知られており (高田, 1990), 日本ではペリカン目とチドリ目に属する4種の水鳥から記録されている (カワウからの記録は, カワウが北海道に分布しないことから, ウミウかヒメウからの記録の誤りであろう)。

分布：北日本から関東地方; 朝鮮半島, ロシア, 北米 (高田, 1990)。

- (1) *Phalacrocorax carbo* (Linnaeus) カワウ
 北海道 (岸田は宿主の学名を記していない。おそらく Neumann (1901; 1904; 1911) か Nuttall & Warburton (1911) からの引用であろう (Yamaguti *et al.*, 1971)) (岸田, 1930)
- (2) *Phalacrocorax capillatus* (Temminck & Schlegel) ウミウ
 北海道と神奈川県 (浅沼, 1965)
- (3) *Phalacrocorax pelagicus* Pallas ヒメウ
 北海道, 8 F (Neumann, 1901, マダニの学名を

Ixodes paravirostris と記述 ; Neumann, 1904,
マダニの学名を *Ixodes eudyptidis* var. *signatus*
と記述 ; Neumann, 1911, マダニの学名を *Ixodes*
eudyptidis signatus と記述)

北海道 (Nuttall & Warburton, 1911)

北海道 (Zamp, 1952)

(4) *Larus crassirostris* Vieillot ウミネコ

青森県八戸市蕪島, May. 1956, 1 L, 11 N and 295 F
(浅沼・福田, 1957)

青森県八戸市蕪島, May. 1951, 205 L (浅沼ら,
1955)

青森県八戸市蕪島, May. 1955, 7 L and 332 N (浅
沼ら, 1955)

青森県八戸市蕪島 (浅沼・高坂, 1955)

青森県八戸市蕪島 (岩) 18. Aug. 1955, 3 N, 53 M
and 70 F (Keegan & Toshioka, 1957)

青森県八戸市蕪島 (岩) 14. Oct. 1955, 11 N, 72 M
and 96 F (Keegan & Toshioka, 1957 ; Yamaguti
et al., 1971)

青森県八戸市蕪島 (岩) 18. Aug. 1955, 53 M and
50 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

青森県八戸市蕪島, 15. Aug. 1966, 2 L, 6 N, 23 M
and 4 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

青森県八戸市蕪島, 12. May. 1967, 1202 L, 178 N,
3 M and 12 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

24 .*Ixodes turdus* Nakatsuji, 1942 アカコッコマダニ

本種は 3 目 27 種の日本産鳥類から記録されてい
る . なお , 哺乳類ではアカネズミ *Apodemus speciosus*
(Temminck & Schlegel) (浅沼・関川, 1952 ; 浅沼・
高坂, 1955) および人体 (山口ら, 1991) から記録
されている .

分布 : 北海道から南西日本 (周辺の島含む) ;
朝鮮半島, ロシアからネパール (Miyamoto *et al.*,
1993 ; 高田, 1990) .

(1) *Bambusicola thoracica* (Temminck) コジユケイ
東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 1 N and
1 F (浅沼・高坂, 1955)

(2) *Phasianus colchicus* Linnaeus キジ
長野県北安曇郡美麻村と伊那市, Oct. 1984, 6 L
(内川ら, 1985)

(3) *Otus lempiji* (Horsfield) オオコノハズク
北海道釧路, 3. Apr. 1991, 1 adult (Miyamoto *et al.*,

1993)

(4) *Strix uralensis* Pallas フクロウ

大阪府箕面, 1993-1999, L (Miyamoto *et al.*, 2000)

(5) *Motacilla cinerea* Tunstall キセキレイ

山口県徳山市, 26. Nov. 1966, 3 F (Yamaguti *et al.*,
1971)

(6) *Hypsipetes amaurotis* (Temminck) ヒヨドリ

山形県飛鳥, 1 F (Nakao & Miyamoto, 1993)

東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 2 L (浅
沼・高坂, 1955)

愛知県渥美, 27. Apr. 1992, 2 adults (Miyamoto *et*
al., 1993)

愛知県渥美, 1 F (Nakao & Miyamoto, 1993)

(7) *Erithacus akahige* (Temminck) コマドリ

北海道紋別, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

(8) *Tarsiger cyanurus* (Pallas) ルリビタキ

大阪府箕面, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

(9) *Turdus cardis* Temminck クロツグミ

山形県飛鳥, 4 . May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*,
1993)

福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 N
(Ishiguro *et al.*, 2000)

福井県丹生郡織田山, Apr.-May. 1996, 8 immature
stages (石畝ら, 1997)

愛知県渥美町伊良湖, 1993-1999, F (Miyamoto
et al., 2000)

(10) *Turdus chrysolaus* Temminck アカハラ

東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 39 L and
3 N (浅沼・高坂, 1955)

東京都, 1993-1999, L (Miyamoto *et al.*, 2000)

(11) *Turdus celanops* Stejneger アカコッコ

東京都八丈島, 25. Dec. 1940, 7 F (仲辻, 1942)

東京都八丈島, 12. Dec. 1955, 6 N and 1 F (Keegan
& Toshioka, 1957)

東京都伊豆七島青ヶ島, Nov. 1954, 1 N and 1 F
(Keegan & Toshioka, 1957)

東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 18 L,
15 N and 1 F (浅沼・高坂, 1955)

東京都伊豆七島大島, Feb. 1953, 2 L (浅沼・高坂,
1955)

東京都伊豆七島八丈島および小島, May. 1953, 1 M
and 2 F (浅沼・高坂, 1955)

東京都伊豆七島, 13. Aug. 1955, 4 N and 1 F (Yam-

- aguti *et al.*, 1971)
 東京都, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (12) *Turdus pallidus* Gmelin シロハラ
 北海道紋別, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 山形県飛鳥, 28. Apr. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
 茨城県筑波, 29. Nov. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
 福井県三国海岸, 1. Dec. 1999, 77 L and 3 N (Ishiguro & Takada 2000)
 福井県丹生郡織田山, Apr.-May. 1996, 1 immature stage (石畝ら, 1997)
 大阪府箕面, 1993–1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 鹿児島県屋久島, winter. 1956–1974, L (浅沼, 1980)
- (13) *Urosphena squameiceps* (Swinhoe) ヤブサメ
 大阪府箕面, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (14) *Cettia diphone* (Kittlitz) ウグイス
 山形県飛鳥, 28. Apr. 1991, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)
 福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature stage (石畝ら, 1997)
 福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995–1997, 1 L (Ishiguro *et al.*, 2000)
 東京都伊豆七島新島, Jan. 1952, 1 L (浅沼・高坂, 1955)
 東京都伊豆七島新島, Feb. 1954, 3 L (浅沼・高坂, 1955)
 東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 5 L (浅沼・高坂, 1955, 宿主の学名を *Horeites cantans ijimae* と記述)
 東京都, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 静岡県駿東郡北郷村, Jan. 1954, 1 L (浅沼・高坂, 1955)
 静岡県 (富士山地方) (浅沼ら, 1961)
 京都府西明寺山, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 鳥取県東伯郡北条町, 1993–1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (15) *Phylloscopus ijimae* (Stejneger) イイジマムシクイ
 東京都伊豆七島青ヶ島, Nov. 1954, 5 L (浅沼・高坂, 1955, 宿主の学名を *Phylloscopus occipitalis ijimae* と記述)
- (16) *Parus major* Linnaeus シジウカラ
 神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 神奈川県横浜, 11. Jan. 1991, 1 N and 2 adults (Miyamoto *et al.*, 1993)
 愛知県渥美町伊良湖, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 大阪府箕面, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (17) *Sitta europaea* Linnaeus ゴジウカラ
 東京都, 1993–1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (18) *Zosterops japonicus* Temminck & Schlegel メグロ
 鹿児島県鹿屋市高隈山地, winter. 1956–1974, L (浅沼, 1980)
- (19) *Emberiza cioides* Brandt ホオジロ
 東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 1 L (浅沼・高坂, 1955)
 神奈川県横浜, 18. Nov. 1990, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)
 静岡県 (富士山地方) (浅沼ら, 1961)
 愛知県渥美町伊良湖, 1993–1999, F (Miyamoto *et al.*, 2000)
 大阪府箕面, 1993–1999, L and F (Miyamoto *et al.*, 2000)
 熊本県水俣, winter. 1956–1974, L (浅沼, 1980)
- (20) *Emberiza rustica* Pallas カシラダカ
 岩手県盛岡, 18. Oct. 1992, 3 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
 静岡県沼津, 1993–1999, F (Miyamoto *et al.*, 2000)
 京都府西明寺山, 1993–1999, L (Miyamoto *et al.*, 2000)
 和歌山県那賀郡打田町, 1993–1999, F (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (21) *Emberiza elegans* Temminck ミヤマホオジロ
 東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 1 L (浅沼・高坂, 1955)
 京都府西明寺山, 1993–1999, N and F (Miyamoto *et al.*, 2000)
 大阪府箕面, 1993–1999, L, N and F (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (22) *Emberiza spodocephala* Pallas アオジ
 北海道紋別, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
 北海道根室, 4. Oct. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*, 2000)

- 1993)
- 山形県飛島, 28. Apr. 1991, 4 L, 4 N and 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 山形県飛島, 5. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 埼玉県富士見市 (標高 30m) 3. Nov. 1980, 1 L (藤田ら, 1981 ; Takahashi & Sekine, 1981)
- 埼玉県富士見市 (標高 30m) 15. Nov. 1981, 1 N (Takahashi & Sekine, 1981)
- 東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 2 L (浅沼・高坂, 1955)
- 神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- 静岡県沼津, 3. Jan. 1992, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 愛知県渥美町伊良湖, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- 愛知県渥美, 4. Nov. 1991, 1 L and 2 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 愛知県渥美, 1. Nov. 1992, 35 L, 4 N and 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 愛知県渥美, 7. Nov. 1992, 2 adults (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 2 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
- 京都府西明寺山, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- 京都, 22. Nov. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 大阪府箕面, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- 大阪府河内, 17. Nov. 1991, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 大阪府藤井寺, 3. Jan. 1992, 2 L (Miyamoto *et al.*, 1993)
- (23) *Emberiza variabilis* Temminck クロジ
- 山形県飛島, 25. Apr. 1991, 5 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 東京都, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- 愛知県渥美町伊良湖, 1993-1999, L, N and F (Miyamoto *et al.*, 2000)
- 三重県, 1993-1999, L and F (Miyamoto *et al.*, 2000)
- 京都府西明寺山, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- 京都, 22. Nov. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 京都, 20. Dec. 1992, 3 L and 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 京都, 31. Dec. 1992, 2 L and 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- 大阪府箕面, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (24) *Emberiza schoeniclus* (Linnaeus) オオジュリン
- 静岡県沼津, 23. Nov. 1992, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)
- (25) *Carduelis sinica* (Linnaeus) カワラヒワ
- 神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993-1999, F (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (26) *Pyrrhula pyrrhula* (Linnaeus) ウソ
- 東京都伊豆七島下新島, Aug. 1953 and Feb. 1954, immature stages (浅沼・中川, 1955)
- (27) *Coccothraustes coccothraustes* (Linnaeus) シメ
- 東京都伊豆七島下新島, Aug. 1953 and Feb. 1954, immature stages (浅沼・中川, 1955)
- 東京都伊豆七島新島, Feb. 1954, 4 L (浅沼・高坂, 1955)
- () 鳥類
- 静岡県駿東郡小山町 (浅沼, 1977)
- 東京都伊豆七島新島, Feb. 1954, 6 N (浅沼・高坂, 1955)
- 千葉県新浜, 31. May. 1951, 1 F (浅沼・高坂, 1955)
- 25 . *Ixodes uriae* White, 1852 フサマダニ**
- 本種は主に海鳥に寄生するが, 人体寄生記録も少数知られている (高田, 1990). 日本産鳥類ではエトピリカのみから記録されている .
- 分布 : 北海道 ; 北・南極に面する海域 (高田, 1990).
- (1) *Lunda cirrhata* (Pallas) エトピリカ
- 北海道, L and N (浅沼, 1962 ; Asanuma, 1965)
- . *Ixodes* sp. C**
- (1) *Turdus celanops* Stejneger アカコッコ
- 東京都伊豆七島三宅島 (浅沼・高坂, 1955)
- . *Ixodes* sp. Lu**
- (1) *Turdus pallidus* Gmelin シロハラ
- 長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, 11. Nov. 1966,

1 L (北岡, 1980 ; 内川・佐藤, 1983)

() 小鳥

長野県, 2 L (北岡, 1973)

・ *Ixodes* sp. LY-NB

(1) *Turdus pallidus* Gmelin シロハラ

長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966,
1 L and 1 N (内川・佐藤, 1983)

・ *Ixodes* nr. LC

(1) *Garrulus glandarius* (Linnaeus) カケス

長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966,
1 L (内川・佐藤, 1983)

・ *Ixodes* sp.

Miyamoto *et al.* (1993) によってアオジから記録された, *Ixodes* sp. はシュルツェマダニに似た個体であった。

(1) *Calonectris leucomelas* (Temminck) オオミズナギドリ
東京都伊豆七島青ヶ島, L and N (浅沼, 1962)

(2) *Turdus cardis* Temminck クロツグミ
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L
(Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature
stage (石畝ら, 1997)

(3) *Turdus pallidus* Gmelin シロハラ
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L
(Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature
stage (石畝ら, 1997)

(4) *Emberiza spodocephala* Pallas アオジ
北海道根室, 4. Oct. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*,
1993)

3. 鳥類の種別にみた寄生マダニ類一覧

以下には, 鳥の種別に寄生マダニ類の記録を配列した。記録データの記載方法は前項に順じた。

Order Procellariiformes ミズナギドリ目

Diomedidae アホウドリ科

-. *Diomedea* spp. アホウドリ類

宮本・佐藤 (2000) はクチビルカズキダニがアホウドリ類の足裏 (水掻き) に寄生することを報告

している。

(1) *Ornithodoros capensis* Neumann クチビルカズキダニ
東京都下鳥島, Mar. 1999, L and adults (宮本・佐藤, 2000)

Procellariidae ミズナギドリ科

1. *Calonectris leucomelas* (Temminck)

オオミズナギドリ

北海道から九州までの周辺の島で繁殖し, 海上に生息する (日本鳥学会, 2000)。非繁殖期には南下し, マレーシア, ニュージーランドからオーストラリア北部沖までの熱帯海域に生息する。スリランカ沖でも記録があり, インド洋東部域にも数百万羽は生息するとされる (岡, 1996)。

(1) *Ornithodoros capensis* Neumann クチビルカズキダニ
東京都伊豆七島青ヶ島, 15. Jul. 1958, 5 L (浅沼, 1960)
島根県知夫郡大波加島, 13. Sep. 1966, 4 L (Yamaguti *et al.*, 1971)

(2) *Ornithodoros sawaii* Kitaoka & Suzuki

サワイカズキダニ

鹿児島県大島郡瀬戸内町ハンミヤ島 (巣) 2. Feb. 1972, 34 N, 7 M and 3 F (Kitaoka & Suzuki, 1973)
鹿児島県大島郡瀬戸内町ハンミヤ島 (巣) 1. Sep. 1971, 2 L, 2 N, 1 M and 1 F (Kitaoka & Suzuki, 1973)
鹿児島県大島郡瀬戸内町ハンミヤ島 (巣) 30. Jul. 1971-15. Oct. 1973, 2 L, 48 N, 1 M and 1 F (北岡・鈴木, 1974)
鹿児島県大島郡瀬戸内町ハンミヤ島 (巣) L, N and adults (Kitaoka, 1977)

(3)? *Ixodes philipi* Keirans & Kohls フィリップマダニ
岩手県三貫島, 14-15. Jun. 1951, 2 F (Keirans & Kohls, 1970, 宿主の可能性のある *Calonectris leucomelas* の学名を *Puffinus leucomelas* と記述)

() *Ixodes* sp.

東京都伊豆七島青ヶ島, L and N (浅沼, 1955)

Hydrobatidae ウミツバメ科

2. *Oceanodroma leucorhoa* (Vieillot)

コシジロウミツバメ

北太平洋, 大西洋に広く分布し, アリューシャ

ン列島や北アメリカ西岸などで繁殖する．日本では北海道大黒島やトモシリ島で繁殖する（綿貫, 1996a）．

- (1) *Ixodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ
北海道釧路, 26. Sep. 1988, 2 L (Miyamoto *et al.*, 1993)
北海道釧路, 11. Oct. 1989, 3 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

3. *Oceanodroma castro* (Harcourt)

クロコシジロウミツバメ

東太平洋および東大西洋の熱帯・亜熱帯海域に広く分布する（長谷川, 1996a）．島で繁殖し，主として夏季，海上に生息する（日本鳥学会, 2000）．

- (1)? *Ixodes philipi* Keirans & Kohls フィリップマダニ
岩手県三貫島, 14-15. Jun. 1951, 2 F (Keirans & Kohls, 1970, 宿主の可能性がある *Calonectris leucomelas* の学名を *Puffinus leucomelas* と記述)

Order Pelecaniformes ペリカン目

Sulidae カツオドリ科

4. *Sula leucogaster* (Boddaert) カツオドリ

世界の熱帯・亜熱帯の海域に広く分布し，島や大陸の海岸で集団繁殖する（長谷川, 1996b）．

- (1) *Ornithodoros capensis* Neumann クチビルカズキダニ
尖閣諸島（巣）L, N and adults (琉球大学, 1971)

Phalacrocoracidae ウ科

5. *Phalacrocorax carbo* (Linnaeus) カウウ

本州と九州に生息．四国では冬季に見られる．ユーラシア，アフリカ，オセアニアの亜寒帯の一部から熱帯地域まで，およびアメリカ合衆国東海岸などに生息．海岸から内陸の河川や湖沼などの水辺にすみ，集団繁殖する（福田, 1996）．

- (1) *Ixodes signatus* Birula ウミドリマダニ
北海道（岸田は宿主の学名を記していない．おそらく Neumann (1901; 1904; 1911) が Nuttall & Warburton (1911) からの引用であろう (Yamaguti *et al.*, 1971)) (岸田, 1930)

6. *Phalacrocorax capillatus* (Temminck & Schlegel) ウミウ

北海道から本州中・北部の島や沿岸で繁殖し，

日本海周辺部からオホーツク海，南シナ海まで分布する（綿貫, 1996b）．沿岸部，河川下流部に生息する（日本鳥学会, 2000）

- (1) *Ixodes signatus* Birula ウミドリマダニ
北海道と神奈川県（浅沼, 1965）

7. *Phalacrocorax pelagicus* Pallas ヒメウ

ベーリング海沿岸から千島列島，カムチャッカ半島，サハリン，アリューシャン列島，アラスカの太平洋沿岸に分布する．日本では北海道，本州北部や九州の日本海沿岸で繁殖し，冬には九州以北の海岸で見られる（藤巻, 1996）．

- (1) *Ixodes signatus* Birula ウミドリマダニ
北海道, 8F (Neumann, 1901, マダニの学名を *Ixodes paravirostris* と記述; Neumann, 1904, マダニの学名を *Ixodes eudyptidis* var. *signatus* と記述; Neumann, 1911, マダニの学名を *Ixodes eudyptidis signatus* と記述)
北海道 (Nuttall & Warburton, 1911)
北海道 (Zampt, 1952)

Order Falconiformes タカ目

Accipitridae タカ科

8. *Milvus migrans* (Boddaert) トビ

日本全国で見られ，ユーラシアからアフリカ，オーストラリアに分布する（古賀, 1996）．

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
東北地方北部（藤田・高田, 1977）
青森県岩崎村, 1967-1977, 5 N (高田・藤田, 1978)

9. *Accipiter gularis* (Temminck & Schlegel) ツミ

北海道から沖縄まで繁殖する．同一種はシベリア南部からアムール，ウスリー地方，モンゴル北部，中国南部，朝鮮，サハリン，千島南部などで繁殖し，日本，中国南部，東南アジアで越冬する．平地から亜高山の森林に生息する（平野, 1996）．

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
日本, N (浅沼ら, 1955)

10. *Buteo buteo* (Linnaeus) ノスリ

北海道から四国で繁殖し，冬季には日本全国で見られる．ユーラシアの温帯・亜寒帯域とアフリ

カの一部で繁殖し、冬季にはアフリカ、南アジアへ渡る(小島, 1996)。

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993–1999, F (Miyamoto *et al.*, 2000)

群馬県妙義山(標高 800m) 19. Dec. 1980, 1 N (藤田ら, 1981; Takahashi & Sekine, 1981)

Order Galliformes キジ目

Phasianidae キジ科

11. *Bambusicola thoracica* (Temminck) コジュケイ

本州から九州の積雪の少ない地方に生息する留鳥である。日本では移入種で、自然分布は中国南部の四川省、福建省などである(丸, 1997)。

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

日本, N(浅沼ら, 1955)

(2) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 1 N and 1 F(浅沼・高坂, 1955)

() マダニ類

(浅沼ら, 1961)

12. *Syrmaticus soemmerringii* (Temminck) ヤマドリ

本州から九州に分布する日本固有種である(丸, 1997)。

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

宮城県, 山形県, 長野県, 京都府, 埼玉県, 静岡県 (Asanuma, 1956)

群馬県南牧村(標高 700m) 24. Dec. 1979, 2 N (藤田ら, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述; Takahashi & Sekine, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述)

群馬県南牧村(標高 700m) 20. Nov. 1980, 37 L and 42 N(藤田ら, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述; Takahashi & Sekine, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述)

群馬県南牧村(標高 500m) 20. Dec. 1980, 1 L and 3 N(藤田ら, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述; Takahashi & Sekine, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述)

群馬県富岡市南蛇井(標高 600m) 15. Nov. 1980, 19 L and 30 N(藤田ら, 1981, 宿主の学名を *Pha-*

sianus soemmerringii と記述; Takahashi & Sekine, 1981, 宿主の学名を *Phasianus soemmerringii* と記述)

福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995–1997, 3 L (Ishiguro *et al.*, 2000)

日本, N(浅沼ら, 1955)

(2) *Ixodes ovatus* Neumann ヤマトマダニ

日本(斎藤, 1976)

13. *Phasianus colchicus* Linnaeus キジ

本州から種子島に分布する留鳥である。北海道と対馬には移入された亜種コウライキジ *P. c. kar-powi* Buturlin が生息する。黒海の東部沿岸から東アジアまで生息する(丸, 1997)。

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

宮城県, 山形県, 長野県, 京都府, 埼玉県, 静岡県 (Asanuma, 1956)

野兎病汚染地およびその近接地(浅沼ら, 1956)

新潟県笹神, Nov. 1957, 3 L and 5 N(Saito, 1959)

新潟県両津市梅津, Sep. 1957–Nov. 1958, 7 L and 4 N(Saito, 1959)

新潟県佐渡郡小木町宿根木, Sep. 1956, 21 L(Saito, 1959)

新潟県西蒲原郡角田山, 15. Sep. 1964, 73 L and 16 N(Saito *et al.*, 1965; 宿主の学名を *Phasianus versicolor* と記述)

新潟県西蒲原郡角田山, 19. Nov. 1964, 11 L and 2 N(Saito *et al.*, 1965; 宿主の学名を *Phasianus versicolor* と記述)

埼玉県両神村(標高 700m) 29. Dec. 1978, 19 N and 1 F(藤田ら, 1981; Takahashi & Sekine, 1981)

群馬県南牧村(標高 800m) 27. Nov. 1978, 2 L (Takahashi & Sekine, 1981)

群馬県南牧村(標高 700m) 15–22. Nov. 1978, 100 L, 310 N, 3 M and 5 F(Takahashi & Sekine, 1981)

群馬県南牧村(標高 500m) 21. Nov. 1980, 73 L and 92 N(Takahashi & Sekine, 1981)

群馬県南牧村(標高 500m) 15. Nov. 1980, 13 N (Takahashi & Sekine, 1981)

群馬県南牧村(標高 300m) 20. Dec. 1980, 1 L and 6 N(Takahashi & Sekine, 1981)

群馬県南牧村, 1973 and 1976–Apr. 1981, 188 L,

420 N, 3 M and 5 F (藤田ら, 1981)
 長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966,
 1 M and 1 F (内川・佐藤, 1983)
 長野県北安曇郡美麻村と伊那市, Oct. 1984, 470 L
 and 244 N (内川ら, 1985)
 日本, N (浅沼ら, 1955)

(2) *Haemaphysalis japonica* Warburton ヤマトチマダニ
 長野県北安曇郡美麻村と伊那市, Oct. 1984, 2 N
 (内川ら, 1985)

(3) *Haemaphysalis phasiana* Saito, Hoogstraal & Wassef
 キジチマダニ

新潟県両津市梅津, Sep. 1957–Nov. 1958, 60 L, 5 N
 and 3 F (Saito, 1959, マダニの学名を *Haemaphysalis doenitzi* と記述)

新潟県両津市梅津, 羽黒, 歌代, Nov. 1958, 42 L,
 5 N and 3 F (Saito *et al.*, 1974)

新潟県佐渡郡小木町宿根木, 17. Sep. 1956, 74 L,
 32 N, 18 M and 1 F (Saito, 1959, マダニの学名
 を *Haemaphysalis doenitzi* と記述 ; Saito *et al.*,
 1974)

新潟県, 5 M (Keegan & Toshioka, 1957, マダニの
 学名を *Haemaphysalis sp. incertae sedis* と記述)

鹿児島県阿久根市, 10. Jan. 1956, 1 F (Keegan &
 Toshioka, 1957, マダニの学名を *Haemaphysalis*
sp. incertae sedis と記述 ; Saito *et al.*, 1974 ;
 Yamaguti *et al.*, 1971, マダニの学名を *Haemaphysalis doenitzi* と記述)

(4) *Ixodes columnae* Takada & Fujita ハシブトマダニ
 長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966,
 immature stages (内川・佐藤, 1983, マダニの学名
 を *Ixodes sp. 10-N2* と記述)

群馬県南牧村 (標高 700m), 15–22. Nov. 1978, 1 L
 (藤田ら, 1981, マダニの学名を *Ixodes sp. 10* と
 記述 ; Takahashi & Sekine, 1981, マダニの学名
 を *Ixodes sp. 10* と記述)

(5) *Ixodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ
 新潟県佐渡郡小木町宿根木, Sep. 1956, 2 L and
 3 N (Saito, 1959)

長野県北安曇郡美麻村と伊那市, Oct. 1984, 6 L
 and 2 N (内川ら, 1985)

(6) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
 長野県北安曇郡美麻村と伊那市, Oct. 1984, 6 L
 (内川ら, 1985)

() マダニ類 (浅沼ら, 1961)

・ 雉 (キジ)

(1) *Boophilus microplus* (Canestrini) オウシマダニ
 九州南部・琉球・台湾 (岸田, 1927, マダニの学
 名を *Boophilus caudatus* と記述)

Order Gruiformes ツル目

Turnicidae ミフウズラ科

14 . *Turnix suscitator* (Gmelin) ミフウズラ

留鳥で南西諸島に生息する．インド，ネパール
 から東南アジアにかけて広く分布する (原戸, 1996).

(1) *Haemaphysalis phasiana* Saito, Hoogstraal & Wassef
 キジチマダニ

沖縄県宮古島, 29. May. 1966, 1 N (Saito *et al.*,
 1974)

南西諸島 (Kitaoka, 1977)

Order Charadriiformes チドリ目

Scolopacidae シギ科

15 . *Scolopax mira* Hartert アマミヤマシギ

奄美大島，加計呂麻島，徳之島にまとまった個
 体数が生息し繁殖する．沖縄本島でも少数が一年
 中生息する．渡嘉敷島，伊平屋島で観察記録があ
 る．若鳥は観察されているが，幼鳥は未確認で，
 奄美大島方面から渡ってきた少数の個体が生息し
 ているのみと考えられる (石田, 1996).

(1) *Amblyomma testudinarium* Koch

タカサゴキララマダニ

鹿児島県奄美大島, 1993–1999, N (Miyamoto *et*
al., 2000)

鹿児島県奄美大島南部, 30. Jul. 1971–15. Oct. 1973,
 12 L and 2 N (北岡・鈴木, 1974)

(2) *Haemaphysalis formosensis* Neumann

タカサゴチマダニ

鹿児島県奄美大島南部, 30. Jul. 1971–15. Oct. 1973,
 7 L and 2 N (北岡・鈴木, 1974)

Laridae カモメ科

16 . *Larus crassirostris* Vieillot ウミネコ

北海道，本州，九州の沿岸と周辺の島々で繁殖
 する．日本海からオホーツク海，東シナ海など極
 東に分布する．沿岸で集団繁殖し，おもに断崖な

どの急斜面に営巣する(綿貫, 1996c)。

- (1) *Ornithodoros capensis* Neumann クチビルカズキダニ
 青森県八戸市蕪島(岩) 18. Aug. 1955(浅沼, 1960;
 Keegan & Toshioka, 1957; Yamaguti *et al.*, 1971)
 青森県八戸市蕪島(岩) 14. Oct. 1955(浅沼, 1960;
 Keegan & Toshioka, 1957; Yamaguti *et al.*, 1971)
 青森県八戸市蕪島, 15. Aug. 1966, 368 N, 1 M and
 105 F (Yamaguti *et al.*, 1971)
 青森県八戸市蕪島, 12. May. 1967, 80 N and 242 F
 (Yamaguti *et al.*, 1971)
 山形県酒田市飛島, 7 Jul. 1968, 1 N, 1 M and 1 F
 (Yamaguti *et al.*, 1971)
 岩手県陸前高田市青松島(巣), 22–23. Jun. 1971,
 22 N (Takahashi *et al.*, 1982)
 岩手県陸前高田市青松島(巣), 21–22. Jul. 1971,
 6 N (Takahashi *et al.*, 1982)
 岩手県陸前高田市青松島(巣), 6. Jun. 1972, 13 N
 (Takahashi *et al.*, 1982)
 岩手県陸前高田市青松島(巣), 20. Jun. 1972, 16 N
 (Takahashi *et al.*, 1982)
 岩手県陸前高田市青松島(巣) 1970–1972, many
 (高橋, 1973)
 島根県日御碕経島, 16. Sep. 1955, N and adults(浅
 沼, 1960; Kohls, 1957)
 島根県日御碕経島, 17. Sep. 1955, N and Approx .
 100 adults (Yamaguti *et al.*, 1971)
 島根県日御碕経島, 9. Jul. 1966, 129 N, 38 M and
 96 F (Yamaguti *et al.*, 1971)
 島根県日御碕経島, 4. Jun. 1968, 2 L, 276 N, 63 M
 and 50 F (Yamaguti *et al.*, 1971)
 (2) *Ixodes signatus* Birula ウミドリマダニ
 青森県八戸市蕪島, May. 1956, 1 L, 11 N and 295 F
 (浅沼・福田, 1957)
 青森県八戸市蕪島, May. 1951, 205 L (浅沼ら,
 1955)
 青森県八戸市蕪島, May. 1955, 7 L and 332 N (浅
 沼ら, 1955)
 青森県八戸市蕪島(浅沼・高坂, 1955)
 青森県八戸市蕪島(岩) 18. Aug. 1955, 3 N, 53 M
 and 70 F (Keegan & Toshioka, 1957)
 青森県八戸市蕪島(岩) 14. Oct. 1955, 11 N, 72 M
 and 96 F (Keegan & Toshioka, 1957; Yamaguti
et al., 1971)

- 青森県八戸市蕪島(岩) 18. Aug. 1955, 53 M and
 50 F (Yamaguti *et al.*, 1971)
 青森県八戸市蕪島, 15. Aug. 1966, 2 L, 6 N, 23 M
 and 4 F (Yamaguti *et al.*, 1971)
 青森県八戸市蕪島, 12. May. 1967, 1202 L, 178 N,
 3 M and 12 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

Alcidae ウミスズメ科

17. *Synthliboramphus antiquus* (Gmelin) ウミスズメ

北海道天売島, 岩手県三貫島での繁殖が報告さ
 れており, 山形県飛島での繁殖の可能性も示唆さ
 れている。夏季は北海道沿岸などで観察される。
 冬季は北海道から本州沿岸でふつうに見られ, 九
 州, 沖縄でも少数が見られる。ベーリング海を中
 心に, アラスカ湾, オホーツク海, 日本海, 黄海
 など, 広い範囲に分布する(小野, 1996)。

- (1) *Ornithodoros capensis* Neumann クチビルカズキダニ
 神奈川県葉山町, 14. Mar. 1958, 2 N (浅沼, 1960)

18. *Aethia cristatella* (Pallas) エトロフウミスズメ

冬季, 北海道沿岸や, 東京と北海道を結ぶ航路
 などで観察され, しばしば数百から数千羽の群を
 つくる。冬も繁殖期の周辺にとどまるとされるが,
 日本近海では流水により南下を強いられると思わ
 れる。ベーリング海峡, アリューシャン列島, 千
 島列島, オホーツク海にかけて分布する(小野, 1996)。

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
 富山県, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

19. *Lunda cirrhata* (Pallas) エトビリカ

北海道東部の大黒島周辺, 霧多布などで数つが
 いが繁殖する。おもに北海道の太平洋岸の海上で
 冬期間を中心に観察される。世界的には北太平洋
 に広く分布し, 日本の繁殖地はその南限にあたる。
 千島列島には数千羽が繁殖する無人島もあり, そ
 れらが冬季には北海道の太平洋を中心とした海域
 で越冬するらしい 5–8 月の繁殖期以外は海上生活
 を送る(寺沢, 1996)。

- (1) *Ixodes uriae* White フサマダニ
 北海道, L and N (浅沼, 1962; Asanuma, 1965)

Order Columbiformes ハト目

Columbidae ハト科

20. *Streptopelia orientalis* (Latham) キジバト

全国に生息するが、北海道の個体は冬季に本州へ渡る。ユーラシアの西シベリア、インドよりも東に分布する(和田, 1997)。

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

新潟県西蒲原郡角田山, 19. Nov. 1964, 3 L (Saito *et al.*, 1965)

Order Strigiformes フクロウ目

Strigidae フクロウ科

21. *Otus scops* (Linnaeus) コノハズク

夏鳥として九州から北海道まで広く分布する。日本に飛来し繁殖する亜種 *O. s. japonicus* Temminck & Schlegel はインド、ヒマラヤ、東南アジア、台湾、中国、朝鮮半島に広く分布している。深い森で樹洞を使って繁殖する。夏鳥だが一部は国内で越冬する(向山, 1997)。

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov, 1995-1997, 1 L and 2 N (Ishiguro *et al.*, 2000)

22. *Otus lempiji* (Horsfield) オオコノハズク

日本には全国的に分布する。暖かい地域では留鳥だが、北方の個体群は冬に南へ移動する。北は極東ロシア(ウスリー川流域)から、中国、朝鮮半島、台湾、東南アジアにかけてみられる。森林の大木の樹洞で営巣する(百瀬, 1997)。

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov, 1995-1997, 1 L and 5 N (Ishiguro *et al.*, 2000, 宿主の学名を *Otus bakkamoena* と記述)

福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 4 immature stages (石畠ら, 1997)

(2) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

北海道釧路, 3. Apr. 1991, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)

23. *Strix uralensis* Pallas フクロウ

九州以北に留鳥として分布する。寒帯から温帯にかけてのユーラシアに広く分布する。平地から亜高山帯の森林に住む(阿部, 1997)。

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

鳥取県東伯郡北条町, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

(2) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

大阪府箕面, 1993-1999, L (Miyamoto *et al.*, 2000)

Order Piciformes キツツキ目

Picidae キツツキ科

24. *Dendrocopos kizuki* (Temminck) コゲラ

北海道、本州、四国、九州のほか沖縄島、八丈島などやや離れた小島にも分布。国外では朝鮮半島、中国東部、東シベリア、サハリンなどに分布(石田, 1977a)。

(1) *Ixodes columbae* Takada & Fujita ハシブトマダニ

長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966, immature stages (内川・佐藤, 1983, マダニの学名を *Ixodes* sp. 10-N2 と記述)

Order Passeriformes スズメ目

Hirundinidae ツバメ科

25. *Riparia riparia* (Linnaeus) ショウドウツバメ

夏鳥として北海道に渡来する。極地を除くユーラシアから北アメリカに広く分布し、冬季はアフリカ、インド、東南アジア、南アメリカに渡る(藤田, 1997)。渡りの時期には本州以南でも海岸沿いの平野部で見られる(日本鳥学会, 2000)。

(1) *Ixodes lividus* Koch ツバメマダニ

北海道網走市藻琴湖(巣) 30. Mar. 1963, 1 N, 25 M and 20 F (大野, 1967)

北海道網走市藻琴湖(巣) 4. Aug. 1966, 2 F (大野, 1967)

北海道網走市 Hamamokoto, 14. Jul. 1967, 3 N, 7 M and 3 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

26. *Hirundo daurica* Linnaeus コシアカツバメ

本州以南全域に夏鳥として渡来する。東アジアからヨーロッパ南部までで繁殖し、冬季はアジア南部、アフリカに渡る(藤田, 1997)。

(1) *Argas japonicus* Yamaguti, Clifford & Tipton

ツバメヒメダニ

岐阜県可児郡御嵩(巣) 18. Oct. 1966, 1 N (Yamaguti *et al.*, 1968; Yamaguti *et al.*, 1971)

鳥取県米子市(巣) 19. Sep. 1966, 89 N, 64 M and

47 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)

岡山県新見市 (巢) Sep. 1960, L, N, M and F (稲臣・山口, 1960 マダニの学名を *Argas* sp. と記述 ; 山口・稲臣, 1961 ,マダニの学名を *Argas reflexus* var. *japonicus* と記述)

岡山県新見市 (巢) Sep. 1960, 7 L, 4 N, 3 M and 5 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)

岡山県新見市 (巢) 21. Sep. 1966, 36 L, 108 N, 59 M and 91 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)

宮崎県高千穂町 (巢) 13. Sep. 1966, 5 L, 496 N, 32 M and 65 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)

27 .*Delichon urbica* (Linnaeus) イワツバメ

夏鳥として全国に渡来し、九州や本州の太平洋側で越冬する。国外では極東ロシア、中国北西部で繁殖する (増田, 1997)。山地や海岸の崖、建造物に営巢し、また低地や市街地でも繁殖する (日本鳥学会, 2000)。

(1) *Argas japonicus* Yamaguti, Clifford & Tipton

ツバメヒメダニ

青森県南津軽郡碓ヶ関村, 1967-1977, many (高田・藤田, 1978 ; 高田ら, 1978)

岩手県下閉伊郡岩泉町 (巢) 7. Aug. 1966, 2 L, 130 N, 180 M and 200 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)

福島県福島市信夫-高湯, 10. Jul. 1968, 1100 N, 600 M and 700 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

福島県猪苗代中ノ沢, 12. Jul. 1968, 4 N (Yamaguti *et al.*, 1971)

栃木県日光市中禅寺 (巢) 24. Aug. 1966, 10 N (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)

埼玉県二瀬ダム (標高 600m, 巢) 6. Dec. 1980, 203 N, 45 M and 56 F (Takahashi & Sekine, 1981)

埼玉県秩父市 (標高 150m, 巢) 6. Dec. 1980, 49 L, 3413 N, 459 M and 366 F (Takahashi & Sekine, 1981)

埼玉県飯能市 (標高 200m, 巢) 10. Mar. 1981, 33 N, 33 M and 18 F (Takahashi & Sekine, 1981)

東京都立川基地 (巢) 24. Jun. 1966, 25 L, 153 N, 32 M and 38 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)

長野県松本市 (巢) 7. Jul. 1966, 10 L, 10 N, 5 M and 5 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)

長野県松本市 (巢) 13. Sep. 1966, 5 N, 5 M and 5 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)

長野県松本市 (巢) 20. Mar. 1967, L, N, M and F (Uchikawa *et al.*, 1967, マダニの学名を *Argas* sp. と記述)

長野県松本市 (巢) 6. Oct. 1967, 10 L, 515 N, 131 M and 71 F (Uchikawa & Sato, 1969)

長野県松本市 (巢) 3. Mar. 1968, 25 L, 78 N, 32 M and 21 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県北安曇郡白馬村 (巢) 30. Dec. 1967, 13 L, 175 N, 88 M and 99 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県木曽郡上松町 (巢) 17. Jul. 1966, 41 L, 227 N, 46 M and 44 F (Yamaguti *et al.*, 1968 ; Yamaguti *et al.*, 1971)

長野県木曽郡上松町 (巢) Sep. 1963, many (原, 1963, マダニの学名を *Argas persicus* と記述)

長野県木曽郡上松町 (巢) 17. Nov. 1967, 48 L, 371 N, 60 M and 63 F (内川, 1970 ; 内川, 1972 ; Uchikawa, 1975 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県明科町 (巢) 17. Mar. 1968, 24 N, 9 M and 8 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県木曽福島町 (巢) 15. Nov. 1967, 7 N, 7 M and 7 F (Uchikawa & Sato, 1969)

長野県穂高町 (巢) 17. Mar. 1968, 28 N, 1 M and 4 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県飯田市 (巢) 14. Feb. 1968, 208 L, 770 N, 455 M and 334 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県長野市 (巢) Sep. 1967, 36 L, 67 N, 33 M and 23 F (内川, 1970 ; Uchikawa, 1976 ; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県岡谷市 (巢) 14. Dec. 1967, 2 L, 3 N and 3 M (内川, 1970; Uchikawa, 1976; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県北安曇郡小谷村 (巢) 31. Dec. 1967, 20 L, 1 N, 2 M and 1 F (内川, 1970; Uchikawa, 1976; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県北安曇郡小谷村 (巢) 7. Apr. 1968, 4 N and 2 F (内川, 1970; Uchikawa, 1976; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県北安曇郡小谷村 (巢) 31. Dec. 1967 (内川, 1970)

長野県佐久市 (巢) 19. Jan. 1968, 53 L, 525 N, 29 M and 27 F (内川, 1970; Uchikawa, 1976; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県坂井村 (巢) 20. Jan. 1968, 5 N and 2 F (内川, 1970; Uchikawa, 1976; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県上田市 (巢) 19. Jan. 1968, 1 N and 1 M (内川, 1970; Uchikawa, 1976; Uchikawa & Sato, 1969)

山梨県甲府市 (巢) summer. 1968, many (斉藤ら, 1969)

島根県大田市 (巢) 7. Oct. 1966, 47 N, 11 M and 16 F (Yamaguti *et al.*, 1968; Yamaguti *et al.*, 1971)

(2) *Xodes lividus* Koch ツバメマダニ

群馬県水上, 19. Jul. 1966, 3 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

群馬県水上, 5. Jul. 1968, 1 L, 5 N, 25 M and 55 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

長野県北安曇郡小谷村 (巢) 22. Sep. 1968, 1 L, 2 N, 41 M and 61 F (内川, 1970)

長野県北安曇郡白馬村 (巢) 30. Dec. 1967, 1 N (内川, 1970; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県北安曇郡小谷村 (巢) 31. Dec. 1967, 5 L, 11 N and 1 F (内川, 1970; Uchikawa & Sato, 1969)

長野県北安曇郡小谷村 (巢) 7. Apr. 1968, 2 N and 1 F (Uchikawa & Sato, 1969)

島根県日御碕, 9-15. Jul. 1966, 5 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

Motacillidae セキレイ科

28. *Motacilla cinerea* Tunstall キセキレイ

九州以北で繁殖し, 北海道など寒冷地の個体は冬季に温暖な地方へ移動する. ユーラシアの温帯・亜寒帯域, アフリカ北部, アフリカのサハラ以南で広く繁殖, 冬季は温暖な地方へ渡る個体が多い (長谷川, 1997a). 繁殖期には, 山地の水辺に生息し, 冬には低地の農耕地・水田跡・住宅地にも生息する (日本鳥学会, 2000).

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

日本, L and N (浅沼ら, 1955)

(2) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

山口県徳山市, 26. Nov. 1966, 3 F (Yamaguti *et al.*, 1971)

29. *Anthus hodgsoni* Richmond ビンズイ

四国以北で繁殖し, 冬季は本州中部以南の温暖地に移動する. ユーラシア東部に分布し, シベリアからヒマラヤにかけての針葉樹林帯で繁殖し, 冬季にはインドから東南アジアに渡る (長谷川, 1997b).

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 2 L (Ishiguro *et al.*, 2000)

福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 2 immature stages (石畝ら, 1997)

京都府西明寺山, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)

京都, 10. Nov. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

Pycnonotidae ヒヨドリ科

30. *Hypsipetes amaurotis* (Temminck) ヒヨドリ

日本全国に生息する. 国外では朝鮮半島南部, 台湾, フィリピン北部などに分布する. 多くは留鳥だが, 北海道や山地の個体は, 暖地に移動して越冬する. 低地から山地の林で繁殖し, 市街地の公園や住宅地, 都市のビル街でも子育てをする (唐沢, 1997a).

(1) *Haemaphysalis hystricis* Supino ヤマアラシチマダニ
南西諸島, L (Kitaoka, 1977)

(2) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

山形県飛島, 1 F (Nakao & Miyamoto, 1993)

東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 2 L (浅沼・

高坂, 1955)
愛知県渥美, 27. Apr. 1992, 2 adults (Miyamoto *et al.*, 1993)
愛知県渥美, 1 F (Nakao & Miyamoto, 1993)

Troglodytidae ミソサザイ科

31. *Troglodytes troglodytes* (Linnaeus) ミソサザイ

日本全国に繁殖分布する。ユーラシアと北アメリカの中緯度地帯に広く分布し、一部の地域では渡りを行う (中村, 1997e)。おもに山地森林の溪流沿いに生息する。冬季は低地へ移動する (日本鳥学会, 2000)。

- (1) *Xodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ
北海道根室市, Oct. 1990, immature stages (宮本・中尾, 1991)
北海道根室, 7. Oct. 1990, 1 L (Miyamoto *et al.*, 1993)

Turdidae ツグミ科

32. *Erithacus akahige* (Temminck) コマドリ

九州以北から北海道の山地に夏鳥として渡来し繁殖する。越冬地は中国南部である (宮城, 1997)。

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
山形県飛鳥, 29. Apr. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
(2) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
北海道紋別, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

33. *Luscinia calliope* (Pallas) ノゴマ

北海道に夏鳥として渡来する。本州では渡りの途中、低木林などで見られることがある。国外ではシベリア、サハリンや千島などの極東、モンゴル北部、中国西部で繁殖し、冬季は中国南部、台湾、東南アジア、インドに渡る (藤巻, 1997a)。

- (1) *Xodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995–1997, 1 L (Ishiguro *et al.*, 2000, 宿主の学名を *Erithacus calliope* と記述)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature stage (石畝ら, 1997)

34. *Tarsiger cyanurus* (Pallas) ルリビタキ

北海道、本州、四国で繁殖し、冬季は関東以南

に移動する。ユーラシア東部の亜寒帯で繁殖し、冬季は東南アジアなどに渡る (岩崎, 1997)。

- (1) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
大阪府箕面, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

35. *Zoothera dauma* (Latham) トラツグミ

奄美大島以北に生息し、北海道の個体は冬季に本州方面へ渡る。朝鮮半島、沿海地方からシベリア東部～中部、中国南西部～ヒマラヤ地方で繁殖し、それらの地方の個体は冬季に中国南部や東南アジアへ渡る (石塚, 1997)。

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000, 宿主の学名を *Turdus dauma* と記述)
群馬県妙義山 (標高 1000m) 15 Dec. 1980, 237 L and 54 N (藤田ら, 1981, 宿主の学名を *Turdus dauma* と記述; Takahashi & Sekine, 1981, 宿主の学名を *Turdus dauma* と記述)
福岡県田川郡添田町英彦山, 19. Mar. 1981, 1 N (Yamauchi & Takeno, 2000)
日本, N (浅沼ら, 1955)

36. *Turdus sibiricus* Pallas マミジロ

本州中部以北の山地の森に夏鳥として渡来する。中国東北部からロシア沿海地方、シベリア東部にかけて繁殖し、冬季は中国南部～東南アジアへ渡る (石塚, 1997)。

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
山形県飛鳥, 9. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

37. *Turdus cardis* Temminck クロツグミ

九州以北の山地に夏鳥として渡来する。繁殖地としては日本列島のほかは中国の一部が知られているのみである。越冬地としては中国南部から東南アジアの一部にかけてが知られているが、南西日本でもまれに冬季の観察例がある (石塚, 1997)。

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995–1997, 42 L and 31 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 18 immature stages (石畝ら, 1997)

- 福井県, 1995-1997 (石畝・高田, 1999)
大阪府箕面, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
日本, L and N (浅沼ら, 1955)
- (2) *Haemaphysalis longicornis* Neumann
フタトゲチマダニ
鳥取県鳥取, 2. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- (3) *Haemaphysalis wellingtoni* Nuttall & Warburton
ウェリントンチマダニ
山形県飛島, 26. Apr. 1991, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)
長野県波田村, 19. Apr. 1953, 1 F (浅沼・高坂, 1954)
静岡県駿東郡北郷村 (富士山麓) 29. Apr. 1954, 1 F (浅沼・高坂, 1954)
- (4) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
山形県飛島, 4. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Apr.-May. 1996, 8 immature stages (石畝ら, 1997)
愛知県渥美町伊良湖, 1993-1999, F (Miyamoto *et al.*, 2000)
- () *Xodes* sp.
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L (Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature stage (石畝ら, 1997)
- () マダニ類 (浅沼ら, 1961)
- 38. *Turdus chrysolaus* Temminck アカハラ**
本州中部以北～サハリン, 千島列島で繁殖し, 日本列島南部～台湾, フィリピン北部, 中国南部などで越冬する. 本州中部では標高約 1000-2000 m の森林で繁殖するが, 東北地方や北海道では平地の林でも繁殖する (石塚, 1997). 本種はライム病ボレリアの保菌動物としての役割を担っている (Miyamoto *et al.*, 1993; 宮本ら, 1995).
- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
静岡県沼津, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
日本, N (浅沼ら, 1955)
- (2) *Xodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ
北海道根室市, Oct. 1990, 3 L and 10 N (宮本・中尾, 1991)
北海道根室, 7. Oct. 1990, 8 L and 12 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
北海道根室, 4. Oct. 1990, 5 L and 14 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
北海道根室, Oct. 1990 and Oct. 1991, L (Nakao *et al.*, 1994)
北海道根室, L (Miyamoto *et al.*, 1997)
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966, immature stages (内川・佐藤, 1983)
- (3) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 39 L and 3 N (浅沼・高坂, 1955)
東京都, 1993-1999, L (Miyamoto *et al.*, 2000)
- 39. *Turdus celaenops* Stejneger アカコッコ**
日本固有種で, 伊豆諸島とトカラ列島で繁殖する (樋口, 1997).
- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
日本, N (浅沼ら, 1955)
- (2) *Xodes granulatus* Supino ミナミネズミマダニ
東京都三宅島, F (浅沼・高坂, 1955)
- (3) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
東京都八丈島, 25. Dec. 1940, 7 F (仲辻, 1942)
東京都八丈島, 12. Dec. 1955, 6 N and 1 F (Keegan & Toshioka, 1957)
東京都伊豆七島青ヶ島, Nov. 1954, 1 N and 1 F (Keegan & Toshioka, 1957)
東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 18 L, 15 N and 1 F (浅沼・高坂, 1955)
東京都伊豆七島大島, Feb. 1953, 2 L (浅沼・高坂, 1955)
東京都伊豆七島八丈島および小島, May. 1953, 1 M and 2 F (浅沼・高坂, 1955)
東京都伊豆七島, 13. Aug. 1955, 4 N and 1 F (Yamaguti *et al.*, 1971)
東京都, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- () *Xodes* sp. C
東京都伊豆七島三宅島 (浅沼・高坂, 1955)

40. *Turdus pallidus* Gmelin シロハラ

冬鳥として日本全国に渡来するが、本州中部以南に多い。北海道では旅鳥である。近年、西中国山地で繁殖することが明らかとなった。ウスリー・アムール川流域、中国東北部、朝鮮半島、対馬などで繁殖し、日本や中国南西部、台湾などで越冬する(上野, 1997a)。

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
山形県飛島, 2. May. 1992, 3 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
福井県丹生郡織田山, 5. Oct. 1996, 15 L and 1 N (Ishiguro & Takada 2000)
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 100 L and 112 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 13 immature stages (石畝ら, 1997)
福井県, 1995-1997 (石畝・高田, 1999)
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966 (内川・佐藤, 1983)
大阪府箕面, 1993-1999, N and L (Miyamoto *et al.*, 2000)
和歌山県那賀郡打田町, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
日本, N (浅沼ら, 1955)
- (2) *Haemaphysalis longicornis* Neumann
フタトゲチマダニ
福井県丹生郡織田山, Apr.-May. 1996, 1 immature stage (石畝ら, 1997)
- (3) *Xodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ
福井県, 1995-1997 (石畝・高田, 1999)
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L and 6 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 4 immature stages (石畝ら, 1997)
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966, immature stages (内川・佐藤, 1983)
- (4) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
北海道紋別, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
山形県飛島, 28. Apr. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
茨城県筑波, 29. Nov. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
福井県三国海岸, 1. Dec. 1999, 77 L and 3 N

(Ishiguro & Takada 2000)

- 福井県丹生郡織田山, Apr.-May. 1996, 1 immature stage (石畝ら, 1997)
大阪府箕面, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
鹿児島県屋久島, winter. 1956-1974, L (浅沼, 1980)
- (*Xodes* sp. Lu
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, 11. Nov. 1966, 1 L (北岡, 1980; 内川・佐藤, 1983)
- (*Xodes* sp. LY-NB
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.-Nov. 1966, 1 L and 1 N (内川・佐藤, 1983)
- (*Xodes* sp.
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L (Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature stage (石畝ら, 1997)

41. *Turdus obscurus* Gmelin マミチャジナイ

日本へは主に旅鳥として渡来し、西日本では越冬する個体も少数あり、富士山山麓では繁殖した例がある。国外では東シベリア、ロシア極東北部から南はアムール川流域まで分布する(藤巻, 1997b)。

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L and 3 N (Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 1 immature stage (石畝ら, 1997)
大阪府箕面, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

42. *Turdus naumanni* Temminck ツグミ

日本へは冬鳥または旅鳥として9月中頃に渡来する。繁殖分布はシベリアやロシア極東北部である(藤巻, 1997b)。

- (1) *Haemaphysalis longicornis* Neumann
フタトゲチマダニ
福井県丹生郡織田山, Apr.-May. 1996, 1 immature stage (石畝ら, 1997)
神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (2) *Xodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ
北海道旭川, 20. Oct. 1990, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

Sylviidae ウグイス科

43. *Urosphena squameiceps* (Swinhoe) ヤブサメ

夏鳥として屋久島以北に渡来する．国外ではサハリン南部，朝鮮半島，中国東北部から沿海地方で繁殖し，冬季は中国南部からインドシナ半島，台湾に渡る（濱尾，1997）．

- (1) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
大阪府箕面，1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

44. *Cettia diphone* (Kittlitz) ウグイス

全国で繁殖するが，北海道では夏鳥である（濱尾，1997）．低山地から亜高山帯までの林縁，林内空き地の密生した藪，またはササ藪に生息する（日本鳥学会，2000）．

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
福井県丹生郡織田山，Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L (Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山，Oct.-Nov. 1995, 1 immature stage (石畝ら，1997)
- (2) *Ixodes columnae* Takada & Fujita ハシブトマダニ
鹿児島県牧園町，winter. 1956-1974, L (浅沼，1980, マダニの学名を *Ixodes* sp. 10 と記述)
- (3) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
山形県飛鳥，28. Apr. 1991, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)
福井県丹生郡織田山，Sep.-Nov. 1995-1997, 1 L (Ishiguro *et al.*, 2000)
福井県丹生郡織田山，Oct.-Nov. 1995, 1 immature stage (石畝ら，1997)
東京都伊豆七島新島，Jan. 1952, 1 L (浅沼・高坂，1955)
東京都伊豆七島新島，Feb. 1954, 3 L (浅沼・高坂，1955)
東京都伊豆七島三宅島，Feb.-Mar. 1954, 5 L (浅沼・高坂，1955, 宿主の学名を *Horeites cantans ijimae* と記述)
東京都，1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
静岡県駿東郡北郷村，Jan. 1954, 1 L (浅沼・高坂，1955)
静岡県（富士山地方）（浅沼ら，1961）
京都府西明寺山，1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)
鳥取県東伯郡北条町，1993-1999, L and N (Mi-

yamoto *et al.*, 2000)

45. *Locustella ochotensis* Middendorff シマセンニュウ

北海道に夏鳥として渡来する．サハリン，カムチャッカ，千島列島，ロシアのオホーツク海沿岸部などで繁殖し，冬季はボルネオ，スラウェシなどへ渡る．海岸近くの草原に生息する（永田，1997）．

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
京都府西明寺山，1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)
- (2) *Haemaphysalis phasiana* Saito, Hoogstraal & Wassef キジチマダニ
島根県安来，21. Sep. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- (3) *Ixodes nipponensis* Kitaoka & Saito タネガタマダニ
鳥取県岩美郡福部村，16. Sep. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)
- (4) *Ixodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ
鳥取県東伯郡北条町，1993-1999, L (Miyamoto *et al.*, 2000)
鳥取県岩美郡福部村，18. Sep. 1991, 1 L and 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

Muscicapidae ヒタキ科

46. *Ficedula narcissina* (Temminck) キビタキ

夏鳥として北海道から九州に渡来し，国外では中国北部の一部とサハリンで繁殖し，中国南東部から東南アジアで越冬する．低地から山地の森林に生息する（中村，1997f）．

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
福井県丹生郡織田山，Sep.-Nov. 1995-1997, 1 N (Ishiguro *et al.*, 2000)

Aegithalidae エナガ科

47. *Aegithalos caudatus* (Linnaeus) エナガ

九州以北で繁殖する．ヒマラヤと中央の乾燥高地を除くユーラシアに広く繁殖する（中村，1997g）．

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
日本，L (浅沼ら，1955)

Paridae シジュウカラ科

48. *Parus ater* Linnaeus ヒガラ

屋久島以北の日本全国に分布する．東アジアか

らヨーロッパまでのユーラシアに広く分布する．
秋冬には比較的大きな群をつくり，亜高山帯のものは大群をつくって低地に移動する（日野，1997）．

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
日本，L and N（浅沼ら，1955）

49. *Parus varius* Temminck & Schlegel ヤマガラ

主として暖温帯広葉樹林を好むが，混交林にも生息する（日本鳥学会，2000）．

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
福井県丹生郡織田山，Sep.-Nov. 1995–1997，2 L
（Ishiguro *et al.*，2000）
福井県丹生郡織田山，Oct.-Nov. 1995，2 immature stages（石畝ら，1997）
静岡県沼津，1993–1999，N（Miyamoto *et al.*，2000）

50. *Parus major* Linnaeus シジュウカラ

小笠原諸島を除く日本全国に留鳥として生息する．北アフリカ，ヨーロッパからオホーツク海沿岸，中近東，インド，東南アジア，中国，サハリン，千島などに広く分布する（斎藤，1997）．

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道，Sep.-Nov. 1966
（内川・佐藤，1983）
神奈川県横浜，11. Jan. 1991，1 N（Miyamoto *et al.*，1993）
日本，N（浅沼ら，1955）
(2) *Ixodes columnae* Takada & Fujita ハシブトマダニ
鹿児島県牧園町，winter. 1956–1974，L（浅沼，1980，マダニの学名を *Ixodes* sp. 10 と記述）
(3) *Ixodes ovatus* Neumann ヤマトマダニ
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道，Sep.-Nov. 1966，1 N（内川・佐藤，1983）
(4) *Ixodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ
北海道紋別，1993–1999，N（Miyamoto *et al.*，2000）
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道，Sep.-Nov. 1966，immature stages（内川・佐藤，1983）
(5) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原，1993–1999，N（Miyamoto *et al.*，2000）
神奈川県横浜，11. Jan. 1991，1N and 2 adults（Miyamoto *et al.*，1993）
愛知県渥美町伊良湖，1993–1999，N（Miyamoto

et al.，2000）

大阪府箕面，1993–1999，N（Miyamoto *et al.*，2000）

Sittidae ゴジュウカラ科

51. *Sitta europaea* Linnaeus ゴジュウカラ

九州以北に留鳥として分布する．カムチャッカ，中国，インドシナ半島からヨーロッパまでユーラシアに広く分布する（中村，1997a）．

- (1) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
東京都，1993–1999，L and N（Miyamoto *et al.*，2000）

Zosteropidae メジロ科

52. *Zosterops japonicus* Temminck & Schlegel メジロ

全国に生息するが，北海道では少ない．山地や北方の個体は冬季に低地や暖地へ移動する．国外では朝鮮半島南部や中国，台湾，インドシナ半島北部，フィリピン北部などに分布する．山地から低地の林に生息する（磯部，1997）．

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
京都府西明寺山，1993–1999，L and N（Miyamoto *et al.*，2000）
(2) *Ixodes columnae* Takada & Fujita ハシブトマダニ
鹿児島県牧園町，winter. 1956–1974，L（浅沼，1980，マダニの学名を *Ixodes* sp. 10 と記述）
(3) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ
鹿児島県鹿屋市高隈山地，winter. 1956–1974，（浅沼，1980）

Emberizidae ホオジロ科

53. *Emberiza cioides* Brandt ホオジロ

種子島，屋久島以北に分布する．主として留鳥だが，豪雪地域の個体は冬季に南の温暖な地域や低標高地に移動する．シベリア南部からアムール，ウスリー地域やアルタイ，モンゴル，中国，朝鮮半島に分布する．全国の山地，平野の比較的明るい林縁，低木林などで繁殖する（山岸，1997a）．

- (1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ
福井県丹生郡織田山，Sep.-Nov. 1995–1997，1 L
（Ishiguro *et al.*，2000）
福井県丹生郡織田山，Oct.-Nov. 1995，1 immature stage（石畝ら，1997）
神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原，1993–1999，N

(Miyamoto *et al.*, 2000)

日本, L and N (浅沼ら, 1955)

(2) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 1 L (浅沼・高坂, 1955)

神奈川県横浜, 18. Nov. 1990, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)

静岡県 (富士山地方) (浅沼ら, 1961)

愛知県渥美町伊良湖, 1993-1999, F (Miyamoto *et al.*, 2000)

大阪府箕面, 1993-1999, L and F (Miyamoto *et al.*, 2000)

熊本県水俣, winter. 1956-1974, L (浅沼, 1980)

54 . *Emberiza yessoensis* (Swinhoe) コジュリン

本州中部以北と熊本県で繁殖が記録されている . 日本以外では , 中国とロシア国境地帯の限られた地方のみに分布する . 冬は中国東部と日本列島の太平洋沿岸地域ですぐす (中村, 1997h) .

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

静岡県沼津, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

55 . *Emberiza rustica* Pallas カシラダカ

本州以南に冬鳥として渡来し , 北海道では旅鳥である . 繁殖地はスカンジナビア半島からカムチャッカ半島までのユーラシア高緯度地方で , 中国東部と日本で越冬する . 日本でみられる個体はアナディール地方からカムチャッカで繁殖する (中村, 1997i) . 本種はライム病ボレリアの保菌動物としての役割を担っている (宮本ら, 2000) .

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

岩手県盛岡, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)

京都府西明寺山, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)

京都, 11. Nov. 1991, 1 L (Miyamoto *et al.*, 1993)

京都, 23. Nov. 1991, 1 L (Miyamoto *et al.*, 1993)

日本, N (浅沼ら, 1955)

(2) *Haemaphysalis longicornis* Neumann

フタトゲチマダニ

京都府西明寺山, 1993-1999, L (Miyamoto *et al.*, 2000)

(3) *Xodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ

岩手県盛岡, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)

岩手県盛岡, 20. Oct. 1991, 1 L and 18 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

(4) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

岩手県盛岡, 18. Oct. 1992, 3 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

静岡県沼津, 1993-1999, F (Miyamoto *et al.*, 2000)

京都府西明寺山, 1993-1999, L (Miyamoto *et al.*, 2000)

和歌山県那賀郡打田町, 1993-1999, F (Miyamoto *et al.*, 2000)

56 . *Emberiza elegans* Temminck ミヤマホオジロ

冬鳥として 11 月上旬ころに西日本に多く渡来するが , 近畿地方以东では少ない . 少数の個体が対馬や西中国山地で繁殖する . 国外ではウスリー川流域 , 中国東北部 , 朝鮮半島などで繁殖する (上野, 1997b) .

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

京都府西明寺山, 1993-1999, L (Miyamoto *et al.*, 2000)

日本, L (浅沼ら, 1955)

(2) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

東京都伊豆七島三宅島, Feb.-Mar. 1954, 1 L (浅沼・高坂, 1955)

京都府西明寺山, 1993-1999, N and F (Miyamoto *et al.*, 2000)

大阪府箕面, 1993-1999, L, N and F (Miyamoto *et al.*, 2000)

57 . *Emberiza rutila* Pallas シマノジロ

日本には旅鳥としてまれに渡来するが , 春には対馬に出現することがある . シベリアのバイカル湖からアムール , ウスリー川流域やオホーツク海沿岸などで繁殖し , 冬は中国南東部から南部やインドネシア , アッサムに渡る (山岸, 1997b)

(1) *Haemaphysalis phasianiana* Saito, Hoogstraal & Wassef
キジチマダニ

日本 (北岡, 1985)

58 . *Emberiza spodocephala* Pallas アオジ

本州中部以北で繁殖し , 中部以南で越冬する .

シベリア南部からサハリン，日本，中国東北部，少し離れてチベット東部，中国雲南省北部に繁殖し，中国南部から東南アジアなどを渡って越冬する（中村，1997j）．山階鳥研の資料によると，本種は全国 26 調査地中 22 地点で捕獲される上位 5 種鳥に含まれる（宮本・中尾，1991）．本種はライム病ボレリアの保菌動物としての役割を担っている（宮本ら，2000；Miyamoto *et al.*，1993）．

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

山形県飛島，24. Apr. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*，1993)

新潟県両津市梅津，Sep. 1957–Nov. 1958, 3 L (Saito，1959)

福井県丹生郡織田山，Sep.–Nov. 1995–1997, 19 L and 10 N (Ishiguro *et al.*，2000)

福井県丹生郡織田山，Oct.–Nov. 1995, 11 immature stages (石畝ら，1997)

福井県，1995–1997 (石畝・高田，1999)

京都府西明寺山，1993–1999, N (Miyamoto *et al.*，2000)

(2) *Haemaphysalis longicornis* Neumann

フタトゲチマダニ

福井県丹生郡織田山，Sep.–Nov. 1995–1997, 3 L (Ishiguro *et al.*，2000)

福井県丹生郡織田山，Oct.–Nov. 1995, 1 immature stage (石畝ら，1997)

(3) *Haemaphysalis hystricis* Supino ヤマアラシチマダニ
南西諸島，L (Kitaoka，1977)

(4) *Ixodes columnae* Takada & Fujita ハシブトマダニ
福井県丹生郡織田山，Sep.–Nov. 1995–1997, 1 L (Ishiguro *et al.*，2000)

福井県丹生郡織田山，Oct.–Nov. 1995, 1 immature stage (石畝ら，1997)

(5) *Ixodes nipponensis* Kitaoka & Saito タネガタマダニ
山形県飛島，28. Apr. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*，1993)

山形県飛島，9. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*，1993)

(6) *Ixodes pavlovskyi* Pomerantzev

北海道根室，4. Oct. 1991, 1 L (Miyamoto *et al.*，1993)

(7) *Ixodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ

北海道紋別，28. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*，

1993)

北海道紋別，1993–1999, N (Miyamoto *et al.*，2000)

北海道根室市，Oct. 1990, 20 L and 24 N (宮本・中尾，1991)

北海道根室，7. Oct. 1990, 20 L and 41 N (Miyamoto *et al.*，1993)

北海道根室，4. Oct. 1991, 55 L and 81 N (Miyamoto *et al.*，1993)

北海道根室，Oct. 1990 and Oct. 1991, L (Nakao *et al.*，1994)

北海道根室，L (Miyamoto *et al.*，1997)

岩手県盛岡，27. Oct. 1991, 3 L (Miyamoto *et al.*，1993)

岩手県盛岡，1993–1999, L and N (Miyamoto *et al.*，2000)

福井県丹生郡織田山，Sep.–Nov. 1995–1997, 1 L (Ishiguro *et al.*，2000)

(8) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

北海道紋別，1993–1999, N (Miyamoto *et al.*，2000)

北海道根室，4. Oct. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*，1993)

山形県飛島，28. Apr. 1991, 4 L, 4 N and 1 adult (Miyamoto *et al.*，1993)

山形県飛島，5. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*，1993)

埼玉県富士見市 (標高 30m)，3. Nov. 1980, 1 L (藤田ら，1981；Takahashi & Sekine，1981)

埼玉県富士見市 (標高 30m)，15. Nov. 1981, 1 N (Takahashi & Sekine，1981)

東京都伊豆七島三宅島，Feb.–Mar. 1954, 2 L (浅沼・高坂，1955)

神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原，1993–1999, N (Miyamoto *et al.*，2000)

静岡県沼津，3. Jan. 1992, 1 adult (Miyamoto *et al.*，1993)

愛知県渥美町伊良湖，1993–1999, N (Miyamoto *et al.*，2000)

愛知県渥美，4. Nov. 1991, 1 L and 2 N (Miyamoto *et al.*，1993)

愛知県渥美，1. Nov. 1992, 35 L, 4 N and 1 adult (Miyamoto *et al.*，1993)

愛知県渥美，7. Nov. 1992, 2 adults (Miyamoto *et al.*，1993)

福井県丹生郡織田山, Sep-Nov, 1995-1997, 2 N
(Ishiguro *et al.*, 2000)

京都府西明寺山, 1993-1999, L and N (Miyamoto
et al., 2000)

京都, 22. Nov. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

大阪府箕面, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

大阪府河内, 17. Nov. 1991, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)

大阪府藤井寺, 3. Jan. 1992, 2 L (Miyamoto *et al.*, 1993)

(*Xodes* spp.

北海道根室, 4. Oct. 1991, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

59. *Emberiza variabilis* Temminck クロジ

本州中部以北で繁殖し, 本州西南部以南で越冬する. 繁殖分布はユーラシア東部のごく限られた地域で, 日本列島からサハリン南部, 千島列島, カムチャッカ南部までである. 冬は日本列島南部から沖縄, 少数は中国東部の限られた地域へ渡り越冬する (中村, 1997j).

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

山形県飛鳥, 23. Apr. 1991, 3 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

山形県飛鳥, 9. May. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

福井県丹生郡織田山, Sep.-Nov, 1995-1997, 4 L
(Ishiguro *et al.*, 2000)

福井県丹生郡織田山, Oct.-Nov. 1995, 2 immature stages (石畝ら, 1997)

愛知県渥美町伊良湖, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)

愛知県渥美, 30. Oct. 1992, 1 L (Miyamoto *et al.*, 1993)

京都府西明寺山, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

(2) *Xodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ

北海道根室市, Oct. 1990, immature stages (宮本・中尾, 1991)

北海道根室, 4. Oct. 1991, 1 L and 9 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

岩手県盛岡, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

岩手県盛岡, 24. Oct. 1991, 2 L (Miyamoto *et al.*,

1993)

(3) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

山形県飛鳥, 25. Apr. 1991, 5 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

東京都, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)

愛知県渥美町伊良湖, 1993-1999, L, N and F
(Miyamoto *et al.*, 2000)

三重県, 1993-1999, L and F (Miyamoto *et al.*, 2000)

京都府西明寺山, 1993-1999, L and N (Miyamoto *et al.*, 2000)

京都, 22. Nov. 1992, 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

京都, 20. Dec. 1992, 3 L and 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

京都, 31. Dec. 1992, 2 L and 1 N (Miyamoto *et al.*, 1993)

大阪府箕面, 1993-1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

60. *Emberiza schoeniclus* (Linnaeus) オオジュリン

繁殖期にはおもに北海道, まれに本州北部に分布し, 非繁殖期には本州中部以南に渡り, 本州中部以南で越冬する. 国外ではヨーロッパから東はザバイカルまで, アムール川中流域, カムチャッカ, サハリン, 千島に分布する (藤巻, 1997c).

(1) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

静岡県沼津, 23. Nov. 1992, 1 adult (Miyamoto *et al.*, 1993)

Fringillidae アトリ科

61. *Carduelis sinica* (Linnaeus) カワラヒワ

九州以北で繁殖し, 本州中部以北では冬季南に移動するが, 西日本では留鳥である. 沖縄には冬季に訪れるのみである. 小笠原にも生息する. 国外ではカムチャッカ, アムール川流域, ウスリー地方, 中国, 朝鮮半島に分布し, 北で繁殖するものは冬には南へ渡る (中村, 1997k).

(1) *Xodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993-1999, F
(Miyamoto *et al.*, 2000)

62. *Pyrrhula pyrrhula* (Linnaeus) ウソ

本州中部以北の亜高山帯針葉樹林, 北海道低地

のエゾマツ林で繁殖する．冬には西日本の低山や低地でも見られる．ユーラシアの中・高緯度地方に広く分布する．留鳥から完全に渡りをする個体群までであるが，多くは個体群中の一部の個体だけが渡る部分渡りであると考えられる（中村, 1997b）.

(1) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

東京都伊豆七島下新島, Aug. 1953 and Feb. 1954, immature stages (浅沼・中川, 1955)

63. *Coccothraustes coccothraustes* (Linnaeus) シメ

北海道で繁殖し，本州以南には冬鳥として訪れる．ヨーロッパの中・南部から，カスピ海沿岸，アムール川，オホーツク海沿岸，カムチャッカ半島南部，サハリン，千島列島などで繁殖する．ヨーロッパで繁殖する個体群は，冬季に地中海沿岸に移動する程度であるが，その他の地域では長距離の渡りを行う．日本の本州以南，朝鮮半島から中国南部が主な越冬地である（中村, 1997b）.

(1) *Ixodes turdus* Nakatsuji アカコッコマダニ

東京都伊豆七島下新島, Aug. 1953 and Feb. 1954, immature stages (浅沼・中川, 1955)

東京都伊豆七島新島, Feb. 1954, 4 L (浅沼・高坂, 1955)

Corvidae カラス科

64. *Garrulus glandarius* (Linnaeus) カケス

九州以北に分布する．国外ではサハリン，中国からインドシナのアンナン山脈，ヒマラヤ山脈，ロシア南部からヨーロッパにかけて分布する．日本では山地の林に周年生息する（中村, 1997c）. 落葉広葉樹林，針広混交林に生息し，冬には暖地へ移動する個体もある（日本鳥学会, 2000）.

(1) *Haemaphysalis flava* Neumann キチマダニ

新潟県両津市梅津, Sep. 1957–Nov. 1958, 21 L (Saito, 1959)

長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.–Nov. 1966, (内川・佐藤, 1983)

日本, N (浅沼ら, 1955)

(2) *Haemaphysalis longicornis* Neumann

フタトゲチマダニ

福井県丹生郡織田山, Sep.–Nov. 1995–1997, 1 N (Ishiguro *et al.*, 2000)

福井県丹生郡織田山, Oct.–Nov. 1995, 1 immature

stage (石畝ら, 1997)

(3) *Ixodes columnae* Takada & Fujita ハシブトマダニ
長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.–Nov. 1966, immature stages (内川・佐藤, 1983, マダニの学名を *Ixodes* sp. 10–N2 と記述)

(1) *Ixodes* nr. LC

長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.–Nov. 1966, 1 L (内川・佐藤, 1983)

65. *Garrulus lidhi* Bonaparte ルリカケス

奄美大島，加計呂麻島，そして請島に生息する固有種である（石田, 1997b）.

(1) *Haemaphysalis hystricis* Supino ヤマアラシチマダニ
南西諸島, L (Kitaoka, 1977b)

66. *Cyanopica cyana* (Pallas) オナガ

本州の福井県，岐阜県，静岡県を結ぶ中部地方以北に留鳥として分布する．シベリア南東部，中国東北・中部，朝鮮半島，およびポルトガル，スペインに生息する（細野, 1997）.

(1) *Haemaphysalis longicornis* Neumann

フタトゲチマダニ

神奈川県横浜 or 厚木 or 湯河原, 1993–1999, N (Miyamoto *et al.*, 2000)

67. *Nucifraga caryocatactes* (Linnaeus) ホシガラス

北海道，四国，本州に分布．国外ではサハリン，千島，カムチャッカからロシアをへてヨーロッパに至る針葉樹林帯，中国からヒマラヤに至る山岳地帯の針葉樹林に生息する．日本では亜高山の針葉樹林帯に周年生息．冬季には低山に降りる個体も多く，北海道では低地にも見られる（中村, 1997d）.

(1) *Ixodes persulcatus* Schulze シュルツェマダニ

長野県松本市美ヶ原高原袴越林道, Sep.–Nov. 1966, immature stages (内川・佐藤, 1983)

68. *Corvus macrorhynchos* Wagler ハシブトガラス

日本全国に留鳥として生息．ロシア沿海地方，千島，サハリン，東南アジア，インド，アフガニスタンに分布する．夏季には高山でも見られる（唐沢, 1997b）.

(1) *Haemaphysalis formosensis* Neumann

タカサゴチマダニ

鹿児島県奄美大島南部, 30. Jul. 1971–15 Oct. 1973, 70 L (北岡・鈴木, 1974, 宿主の学名を *Corvus leuallantii connectens* と記述)

・鳥類

- (1) *Haemaphysalis ias* Nakamura & Yajima ヤスチマダニ
静岡県 (富士山地方) L (浅沼ら, 1961, マダニの学名を *Haemaphysalis cornigera* と記述)
本州, immature stages (浅沼, 1965, マダニの学名を *Haemaphysalis cornigera* と記述)
- (2) *Haemaphysalis megalaimae* Rajagopalan
沖縄 (高田ら, 1990)
- () *Ixodes* sp. Lu
長野県, 2 L (北岡, 1973)

4. 考 察

(1) 鳥類に由来するマダニ類の分布拡大

海外において, Scott *et al.* (2001) など, 鳥類に由来するマダニ類の分布拡大が報告されているが, 日本においてもマダニ類の宿主として, 多数の渡りを行う (行うらしい) 鳥類が記録されており, 鳥類の渡りに伴ってマダニ類の分布が拡大する可能性は十分に考えられる. 特記すべきはウェリントンチマダニがクロツグミから記録された例である. ウェリントンチマダニは東南アジア地域に広く分布し, 日本での宿主の確かな記録はクロツグミから得られた3個体のみである. ウェリントンチマダニはその後日本国内では稀にしか採集されていないことから, 浅沼・高坂 (1954) が指摘しているように, この3個体は東南アジア地域にてクロツグミに寄生し, クロツグミの渡りによって日本で採集された可能性が高い.

日本において野鳥を許可なく採集することが禁じられているため, 採集記録などの基礎資料が貧弱であるが, マダニをはじめとした鳥類の寄生虫が鳥類の渡りに伴いダイナミックな移動を行っている可能性は高い.

今後, 多くの研究者が精力的に行っているライム病に関する研究の一環として, マダニ体内の共生生物の遺伝子解析などが進めば, 鳥類寄生性マダニ類の分布拡大に関する知見が急速に増加するであろう.

(2) マダニ類の寄生をうける鳥類の分類群

長堀 (1998) は鳥類に寄生するダニ類の総説中で, マダニ科の宿主として12目: ダチョウ目 *Struthioniformes*, タカ目, カモ目 *Anseriformes*, キジ目, ツル目, チドリ目, ハト目, カッコウ目 *Cuculiformes*, フクロウ目, プッポウノウ目 *Coraciiformes*, キツツキ目, そしてスズメ目をあげている. 今回, マダニ科の寄生が確認された鳥類は10目: ミズナギドリ目, ペリカン目, タカ目, キジ目, ツル目, チドリ目, ハト目, フクロウ目, キツツキ目, そしてスズメ目であった. このうち, ミズナギドリ目およびペリカン目は長堀 (1998) の宿主リストに掲載されていない.

また, 同じく長堀 (1998) はヒメダニ科の宿主として12目: ダチョウ目, ミズナギドリ目, ペンギン目 *Sphenisciformes*, ペリカン目, コウノトリ目 *Ciconiiformes*, タカ目, カモ目, キジ目, チドリ目, ハト目, アマツバメ目 *Apodiformes*, スズメ目をあげている. 今回, ヒメダニ科の寄生が確認された鳥類の目は4目: ミズナギドリ目, ペリカン目, チドリ目, スズメ目であった.

5. 謝 辞

本総説をまとめるにあたり, 有益なご助言並びに校閲を賜った福井医科大学の矢野泰弘博士, 高田伸弘博士, 大原総合病院付属大原研究所の藤田博己博士, および福井県衛生研究所の石畝 史博士に厚くお礼申し上げる. また, 鳥類に関する有益な助言を賜ったホシザキ野生生物研究所の森 茂晃氏, 文献をお送りいただいた広島市安佐動物公園の江草真治氏, 比和町立自然科学博物館所蔵の文献を利用するにあたってお世話になった庄原市の中村慎吾博士と比和町立自然科学博物館学芸員の室井利夫氏に深謝する.

6. 引用文献

- 阿部 學 (1997) フクロウ. 日本動物大百科4 鳥類II (樋口広芳ら編) 43, 平凡社. 東京.
- Amerson, A. B., Jr (1968) Tick distribution in the Central Pacific as influenced by sea bird movement. *J. Med. Ent.*, 5: 332–339.
- *Asanuma, K. (1956) Tularemia, ticks, and mesostigmatid mites of the Far East. In Annual Professional

- Report of the 406th Medical General Laboratory. pp. 91-96.
- 浅沼 靖 (1960) 日本における *Ornithodoros capensis* Neumann (Acarina, Argasidae) の宿主と分布. 衛生動物, **11**: 94.
- 浅沼 靖 (1962) 吸血性ダニ類その II わが国の海鳥寄生マダニ類. 日本におけるダニ類の分布と病害に関する研究. 昭和 36 年度文部省研究報告集録 (医学及び薬学編). p. 181.
- 浅沼 靖 (1965) マダニ類. ダニ類 その分類・生態・防除 (佐々学編). pp. 101-128, 東京大学出版会. 東京.
- 浅沼 靖 (1977) 富士山山麓地帯の鳥に寄生するマダニ・トゲダニおよびツツガムシ類. 衛生動物, **28**: 69.
- 浅沼 靖 (1980) 南九州の鳥の吸血性 (広義) の外寄生性ダニ類. ダニ類研究会会報, **7**: 6.
- 浅沼 靖・福田 進 (1957) 青森県蕪島のウミネコに寄生する *Ixodes signatus* の生活史. 衛生動物, **8**: 147-159.
- 浅沼 靖・高坂嘉代子 (1954) クロツグミ (*Turdus cardis cardis*) から得られた “まだに類” の未記録種 *Haemaphysalis wellingtoni* について. 資源科学研究所彙報, **36**: 104-107.
- 浅沼 靖・高坂嘉代子 (1955) 鳥類に寄生する *Ixodes turdus* Nakatsuji 1942 について. 日本生物地理学会会報, **16-19**: 192-196.
- 浅沼 靖・中川 宏 (1955) 東京都下新島における風土病並びに衛生害虫調査 第 3 報 新島産ダニ類について. お茶の水医学雑誌, **36**: 549.
- 浅沼 靖・大原嘗一郎・櫻井信夫・中川 宏・後藤尚徳・佐藤 信 (1956) 野兔病感染源動物の寄生マダニ. 衛生動物, **7**: 127.
- 浅沼 靖・大久保薫・福田 進 (1955) *Ixodes signatus* のウミネコ (*Larus crassirostris*) 寄生例. 資源科学研究所彙報, **38**: 85-86.
- 浅沼 靖・櫻井信夫・大原嘗一郎・小田島博・高坂嘉代子・中川 宏 (1955) *Haemaphysalis flava* の日本における宿主と分布. 資源科学研究所彙報, **37**: 127-128.
- 浅沼 靖・関川嘉代子 (1952) 日本の鼠類に寄生するマダニ属 (*Ixodes*) の研究 (予報) I. 資源科学研究所彙報, **28**: 107-116.
- 浅沼 靖・高田武夫・中川 宏 (1961) 富士山地方の鳥寄生マダニにかんする 2, 3 の知見. 衛生動物, **12**: 139.
- Baker, G. T. (1997) The Pulvillus: Cuticular structure and function (Acarina: Ixodida). *J. Acarol. Soc. Jpn.*, **6**: 25-31.
- Camicas, J.-L., J.-P. Hervy, F. Adam & P.-C. Morel (1998) The ticks of the world / Les Tiques du monde: nomenclature, described stages, hosts, distribution (Acarida, Ixodida) 233 pp. Orstom éditions, Paris.
- Filippova, N. A. & G. V. Ushakova (1967) On the species of the group *Ixodes persulcatus* (Ixodidae, Parasitiformes). I. *I. pavlovskyi* Pom. in eastern Kazakhstan; Redescription of female and description of male. *Parazitologiya*, **1**: 269-278 (In Russian).
- 藤巻裕蔵 (1996) ヒメウ. 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 35, 平凡社. 東京.
- 藤巻裕蔵 (1997a) ノゴマ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 104-105, 平凡社. 東京.
- 藤巻裕蔵 (1997b) マミチャジナイ・ツグミ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 108, 平凡社. 東京.
- 藤巻裕蔵 (1997c) オオジュリン. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 146, 平凡社. 東京.
- 藤本和義・山口 昇・高橋 守 (1986) マダニ類の生態研究. 1. 埼玉県南西部低山地帯における植生上と野生動物上のマダニ類. 衛生動物, **37**: 325-331.
- Fujisaki K., S. Kitaoka & T. Morii (1976) Comparative observations on some bionomics of Japanese ixodid ticks under laboratory cultural conditions. *Nat. Inst. Anim. Hlth. Quart.*, **16**: 122-128.
- 藤田 剛 (1997) ショウドウツバメ・コシアカツバメ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 75, 平凡社. 東京.
- 藤田博己・高田伸弘 (1977) 東北地方におけるマダニ類の研究 (4) マダニ類の宿主と分布ならびに人体咬着例の追加. 衛生動物, **28**: 57.
- Fujita, H. & N. Takada (1979) Some unassociated tick species in the northern part of Honshu, Japan, with the keys to immatures stages. *Annu. Rep. Ohara Gen. Hospital*, **22**: 13-19.
- 藤田博己・高橋 守・山本貞司・斎藤 貴・町田和彦 (1981) 埼玉および群馬県下における哺乳類

- と鳥類に寄生するマダニ類. 1. 宿主関係, 地理的ならびに垂直分布, および医学的意義. 大原年報, **24**: 13-27.
- 福田道雄 (1996) カワウ. 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 35, 平凡社. 東京.
- 濱尾章二 (1997) ヤブサメ・ウグイス. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 117, 平凡社. 東京.
- 原 淳 (1963) 住居に侵入した鳥の外部寄生虫ナガヒメダニ *Argas persicus* (Oken, 1818) について (Acarina: Argasidae). 順天堂大学体育学部紀要, **6**: 123-125.
- 原戸鉄二郎 (1996) ミフウズラ. 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 142, 平凡社. 東京.
- 長谷川博 (1996a) クロコシジロウミツバメ. 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 27, 平凡社. 東京.
- 長谷川博 (1996b) カツオドリ. 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 30, 平凡社. 東京.
- 長谷川博 (1997a) キセキレイ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 79, 平凡社. 東京.
- 長谷川博 (1997b) ピンズイ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 80, 平凡社. 東京.
- 樋口広芳 (1997) アカコッコ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 108, 平凡社. 東京.
- 日野輝明 (1997) ヒガラ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 134, 平凡社. 東京.
- 平野敏明 (1996) ツミ. 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 156, 平凡社. 東京.
- 細野哲夫 (1997) オナガ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 172, 平凡社. 東京.
- *稲臣成一・山口 昇 (1960) 新見市で見出された Argasidae (ヒメダニ) の一種について, 第 15 回衛生動物学会西日本支部大会講演要旨集: 17-18.
- 石田 健 (1996) アマミヤマシギ. 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 103, 平凡社. 東京.
- 石田 健 (1997a) コゲラ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 67, 平凡社. 東京.
- 石田 健 (1997b) ルリカケス. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 172, 平凡社. 東京.
- 石塚 徹 (1997) トラツグミ・マミジロ・クロツグミ・アカハラ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 107-108, 平凡社. 東京.
- 石畝 史・伊東拓也・高田伸弘 (1997) 福井県の渡り鳥寄生マダニにみられたライム病ボレリア. 衛生動物, **48**: 41.
- 石畝 史・高田伸弘 (1999) 渡り鳥寄生マダニのボレリア, とくにキチマダニにおける経期感染ならびに大陸との関連について. 衛生動物, **50**: 196.
- Ishiguro, F. & N. Takada, T (2000) Ticks multi-infested on *Turdus pallidus* (Aves: Turdidae) and their *Borrelia* Prevalence. *J. Acarol. Soc. Jpn.*, **9**: 189-192.
- Ishiguro, F., N. Takada, T. Masuzawa, & T. Fukui (2000) Prevalence of Lyme disease *Borrelia* spp. in ticks from migratory birds on the Japanese Mainland. *Appl. Environ. Microbiol.*, **66**: 982-986.
- 石畝 史・和田七郎兵衛・稲田弘毅 (1997) 福井県丹生山地における野鳥寄生マダニのライム病ボレリア保有状況. 日本獣医公衆衛生誌, **50**: 555-558.
- 磯部清一 (1997) メジロ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 136, 平凡社. 東京.
- 岩崎文紀 (1997) ルリビタキ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 105, 平凡社. 東京.
- 唐沢孝一 (1997a) ヒヨドリ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 82, 平凡社. 東京.
- 唐沢孝一 (1997b) ハシブトガラス. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 173, 平凡社. 東京.
- Keegan, H. L. & S. Toshioka (1957) Ixodid ticks of Japan, Korea, and the Ryukyu Islands. Report-406th Medical General Laboratory. 37 pp., 42 pls.
- Keirans, J. E. & G. M. Kohls (1970) *Ixodes philipinensis* sp. (Acarina: Ixodidae) a sea bird parasite in Japan. *J. Med. Ent.*, **7**: 725-726.
- 岸田久吉 (1927) ダニ目. 日本動物図鑑 (丘浅次郎ら編), pp. 985-986, 北隆館. 東京.
- 岸田久吉 (1930) 日本産マダニ属について. *Lansania*, **2** (11): 1-5.
- 北岡茂男 (1973) マダニ科 *Ixodes* の亜属と未知種について. 衛生動物, **23**: 307.
- Kitaoka, S. (1977) Ticks (Ixodoidea) Animals of medical importance in the Nansei Islands in Japan (ed. Sasa, M., H. Takahasi, R. Kano, & H. Tanaka). pp. 239-250, Shinjuku Shobo. Tokyo.
- 北岡茂男 (1980) マダニ科マダニ属 *Ixodes* の未記載種について. 家畜衛試研究報告, **80**: 11-20.
- 北岡茂男 (1985) マダニ科チマダニ属の未成熟期の

- 検索・家畜衛生研究報告, **88**: 49-63.
- Kitaoka, S. & Y. Saito (1967) *Ixodes nipponensis* n. sp. (Ixodoidea, Ixodidae) a common cattle tick in Japan. *Nat. Inst. Anim. Hlth. Quart.*, **7**: 74-83.
- Kitaoka, S. & H. Suzuki (1973) *Ornithodoros (Alectorobius) sawaii* sp. n. (Ixodoidea, Argasidae) associated with the streaked shearwater, *Colaptes leucomelas*, from the Amami-Oshima Islands, Japan. *Nat. Inst. Anim. Hlth. Quart.*, **13**: 142-148
- 北岡茂男・鈴木 博 (1974) 南西諸島における医動物学的研究 2. 奄美大島南部のマダニと季節消長. *衛生動物*, **25**: 21-26.
- 古賀公也 (1996) トビ. *日本動物大百科 3 鳥類 I* (樋口広芳ら編) 147, 平凡社. 東京.
- Kohls, G. M. (1957) Acarina: Ixodoidea. *Insects of Micronesia*, **3**(3): 85-104. Bernice P. Bishop Museum. Honolulu.
- 小島幸彦 (1996) ノスリ. *日本動物大百科 3 鳥類 I* (樋口広芳ら編) 169, 平凡社. 東京.
- 小峯輝男・佐藤昌保・松木恒生・藤田博己・大原 嘗一郎 (1980) 眼瞼に寄生した未知種幼マダニの 1 例. *日本眼科紀要*, **31**: 1626-1632.
- 丸 武志 (1997) コジユケイ・ヤマドリ・キジ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 17, 平凡社. 東京.
- 増田智久 (1997) イワツバメ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 75, 平凡社. 東京.
- 宮城邦治 (1997) コマドリ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 104, 平凡社. 東京.
- Miyamoto, K., T. Masuzawa & M. Kudeken (2000) Tick collection from wild birds and detection of Lyme disease spirochetes from a new reservoir in Japan. *Med. Entomol. Zool.*, **51**: 221-226.
- 宮本健司・中尾 稔 (1991) *Borrelia burgdorferi* に対する野鳥の関与. *衛生動物*, **42**: 184.
- Miyamoto, K., M. Nakano, H. Fujita, & F. Sato (1993) The ixodid ticks on migratory birds in Japan and the isolation of Lyme disease spirochetes from bird-feeding ticks. *Jpn. J. Sanit. Zool.*, **44**: 315-326.
- 宮本健司・中尾 稔・佐藤文男 (1995) 渡り鳥 (アカハラ) からライム病々原体の検出. *衛生動物*, **46**: 199.
- 宮本健司・佐藤文男 (2000) 鳥島産アホウドリ類に寄生するクチビルカズガニ (*Ornithodoros capensis*) について. *日本ダニ学会誌*, **9**: 73.
- Miyamoto, K., Y. Sato, K. Okada, M. Fukunaga, & F. Sato (1997) Competence of a migratory bird, red-bellied thrush (*Turdus chrysolaus*) as an avian reservoir for the Lyme disease spirochetes in Japan. *Acta Tropica*, **65**: 43-51.
- 百瀬 浩 (1997) オオコノハズク. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 43, 平凡社. 東京.
- 向山 満 (1997) コノハズク. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 42, 平凡社. 東京.
- 長堀正行 (1998) 鳥類に寄生するダニ類. *日本ダニ学会誌*, **7**: 1-11.
- 永田尚志 (1997) シマゼンニュウ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 117, 平凡社. 東京.
- 中村浩志 (1997a) ゴジウカラ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 135, 平凡社. 東京.
- 中村浩志 (1997b) ウソ・シメ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 156, 平凡社. 東京.
- 中村浩志 (1997c) カケス. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 172, 平凡社. 東京.
- 中村浩志 (1997d) ホシガラス. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 172, 平凡社. 東京.
- 中村登流 (1997e) ミソサザイ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 93, 平凡社. 東京.
- 中村登流 (1997f) キビタキ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 124, 平凡社. 東京.
- 中村登流 (1997g) エナガ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 127, 平凡社. 東京.
- 中村登流 (1997h) コジユリン. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 143, 平凡社. 東京.
- 中村登流 (1997i) カシラダカ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 144, 平凡社. 東京.
- 中村登流 (1997j) アオジ・クロジ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 145, 平凡社. 東京.
- 中村登流 (1997k) カワラヒワ. *日本動物大百科 4 鳥類 II* (樋口広芳ら編) 154, 平凡社. 東京.
- Nakao, M. & K. Miyamoto (1993) Isolation of spirochetes from Japanese ixodid ticks, *Ixodes tanuki*, *Ixodes turdus*, and *Ixodes columnae*. *Jpn. J. Sanit. Zool.*, **44**: 49-52.
- Nakao, M., K. Miyamoto and M. Fukunaga (1994) Lyme disease spirochetes in Japan: enzootic trans-

- mission cycles in birds, rodents, and *Ixodes persulcatus* ticks. *J. Infect. Dis.*, **170**: 878-882.
- Nakao, M., K. Miyamoto and S. Kitaoka (1992) A new record of *Ixodes pavlovskyi* Pomerantzev from Hokkaido, Japan (Acari: Ixodidae). *Jpn. J. Sanit. Zool.*, **43**: 229-234.
- 仲辻耕次, (1942) 伊豆七島産蜘蛛類に就て. 東京農業大学農学輯報, **1**(4): 287-328.
- *Neumann, L. G. (1901) Revision de la famille des Ixodides. 4e memoire. *Mémoires de la Société zoologique de France*. **14**(2-3): 249-372.
- Neumann, L. G. (1904) Notes sur les ixodides. II. *Archives de Parasitologie*. **3**(3): 444-464.
- *Neumann, L. G. (1911) Ixodidae. Das Tierreich, 26. Berlin. 169p.
- 日本鳥学会 (編) (2000) 日本鳥類目録 改訂第6版. xii + 345. 土倉事務所. 京都.
- *Nuttall, G. H. F. & C. Warburton (1911) Ticks, a monograph of the Ixodoidea. Part II. Ixodidae. Section I. Classification. Section II. The genus *Ixodes*. pp. 105-348, Cambr. Univ. Press.
- 岡奈理子 (1996) オオミズナギドリ. 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 24, 平凡社. 東京.
- 小野宏治 (1996) ウミスズメ・エトロフウミスズメ. 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 128, 平凡社. 東京.
- 大野善右衛門 (1967) ショウドウツバメのマダニ. 衛生動物, **18**: 217.
- *琉球大学尖閣列島学術調査団 (1971) 尖閣列島学術調査報告. 140pp
- Scott, J. D., K. Fernando, S. N. Banerjee, L. A. Durden, S. K. Byrne, M. Banerjee, R. B. Mann & M. G. Moshed (2001) Birds disperse ixodid (Acari: Ixodidae) and *Borrelia burgdorferi*-infected ticks in Canada. *J. Med. Ent.*, **38**: 493-500.
- 斉藤一三・飯島利彦・葉袋 勝 (1969) ツバメヒメダニ *Argas japonicus* に対する数種殺虫剤の効力について. 衛生動物, **20**: 39-41.
- 斎藤隆史 (1997) シジウカラ. 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 134-135, 平凡社. 東京.
- Saito, Y. (1959) Studies on ixodid ticks. Part I. On ecology, with reference to distribution and seasonal occurrence of ixodid ticks in Niigata Prefecture, Japan. *Acta Med. Biol.*, **7**: 193-209.
- 斉藤 豊 (1962) 実験動物におけるマダニ類の寄生部位. 衛生動物, **13**: 156-157.
- 斉藤 豊 (1964) 鳥類と野兔病. 衛生動物, **15**: 113-114.
- 斉藤 豊 (1972) 九州地方のマダニ調査. 衛生動物, **22**: 255.
- 斉藤 豊 (1976) 日本産 *Ixodes ovatus* と *Amblyomma testudinarium* の分布, 宿主および同時寄生実験. 衛生動物, **27**: 16.
- 斎藤 豊・H. Hoogstraal・H. Y. Wassef (1974) 佐渡のキジ寄生 *Haemaphysalis* sp. について. 衛生動物, **24**: 232.
- Saito, Y., H. Hoogstraal & H. Y. Wassef (1974) The *Haemaphysalis* ticks (Ixodoidea: Ixodidae) of birds 4. H. (*Ornithophysalis*) *phasiana* sp. n. from Japan. *J. Parasitol.*, **60**: 198-208.
- Saito, Y., M. Kubota, A. Yajima, T. Watanabe & K. Kamino (1965) Studies on ixodid ticks VIII. On *Haemaphysalis bispinosa* Neumann, 1897 in Niigata Prefecture, Japan, with some supplementary observation on bovine piroplasmosis. *Acta. Med. Biol.*, **13**: 143-159.
- 高田伸弘 (1990) 病原ダニ類図譜. 216pp., 金芳堂. 京都.
- 高田伸弘・藤田博己 (1978) 東北地方におけるマダニ類の研究 4. 過去 10 年間にけるマダニ相調査の概観. 大原年報, **21**: 19-34.
- Takada, N. & H. Fujita (1992) Description of *Ixodes columnae* sp. nov., associated with a nymphal sp. N2 and a larval sp. L1 (Acarina: Ixodidae). *J. Acarol. Soc. Jpn.*, **9**: 37-44.
- 高田伸弘・藤田博己・山口富雄 (1978) 東北地方におけるマダニ類の研究 2. マダニ寄生例, とくに大形種カモシカマダニによる多数例について. 衛生動物, **29**: 216-218.
- Takahashi, M. & M. Sekine (1981) Ectoparasite fauna on mammals and birds in Saitama and Gunma prefectures, Central Japan. Part 2. Ixodid Ticks (Acari: Ixodidae). *Bull. Kawagoe sen. high school*, **18**: 41-68.
- 高橋三雄 (1973) ゴイサギ・ウミネコ繁殖地における節足動物媒介ウイルスの生態. 衛生動物, **23**: 289.

- Takahashi, M., C. E. Yunker, C. M. Clifford, W. Nakano, N. Fujino, K. Tanifuji & L. A. Thomas (1982) Isolation and characterization of Midway virus : a new tick-borne virus related to Nyamanini. *Journal of Medical Virology*, **10**: 181-193 .
- 寺沢孝毅 (1996) エトピリカ . 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 129, 平凡社 . 東京 .
- 内川公人 (1970) 長野県下のイワツバメ巢内に見られる節足動物相 . 衛生動物, **21**: 73-77 .
- 内川公人 (1972) 1 自然個体群におけるツバメヒメダニの若虫の令数と若・成虫の体長分布について . 衛生動物, **22**: 256 .
- Uchikawa, K. (1975) Biological data for *Argas japonicus* Yamaguti, Clifford and Tipton under natural conditions (Ixodoidea: Argasidae). *Jpn. J. Sanit. Zool.*, **26**: 207-212 .
- Uchikawa, K. (1976) A membrane feeding method for *Argas japonicus* (Ixodoidea: Argasidae) and applications of this method for culturing the tick and for oral infection of Japanese encephalitis virus. *Jpn. J. Sanit. Zool.*, **27**: 207-216 .
- 内川公人・熊田信夫・山田喜紹 (1985) キジに寄生する恙虫類, とくにフトゲツツガムシの分散に果すキジの役割について . 衛生動物, **36**: 357-361 .
- Uchikawa, K. & A. Sato (1969) The occurrence of *Argas japonicus* and *Ixodes lividus* in Nagano Prefecture, Japan. *J. Med. Ent.*, **6**: 95-97 .
- Uchikawa, K., A. Sato & M. Kugimoto (1967) Studies on the argasid infesting the Japanese house. martin, *Delichon urbica*. *Med. J. Shinshu Univ.*, **12**(2): 141-155 .
- 内川公人・佐藤 潔 (1983) 長野県のマダニ相と人マダニ咬症の原因種の分布状況について . 信州大学環境科学論集, **5**: 78-82 .
- 上野吉雄 (1997a) シロハラ . 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 108, 平凡社 . 東京 .
- 上野吉雄 (1997b) ミヤマホオジロ . 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 144, 平凡社 . 東京 .
- Ushakova, G. V. & N. A. Filippova (1968) On the species of the *Ixodes persulcatus* group (Parasitiformes, Ixodidae) II. On the ecology of *I. pavlovskyi* from east Kazakhstan. *Parazitologiya*, **2**: 334-338 (In Russian) .
- 和田 岳 (1997) キジバト . 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 25, 平凡社 . 東京 .
- 綿貫 豊 (1996a) コシジロウミツバメ . 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 27, 平凡社 . 東京 .
- 綿貫 豊 (1996b) ウミウ . 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 35, 平凡社 . 東京 .
- 綿貫 豊 (1996c) ウミネコ . 日本動物大百科 3 鳥類 I (樋口広芳ら編) 118, 平凡社 . 東京 .
- 山岸 哲 (1997a) ホオジロ . 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 143, 平凡社 . 東京 .
- 山岸 哲 (1997b) シマノジロ . 日本動物大百科 4 鳥類 II (樋口広芳ら編) 144, 平凡社 . 東京 .
- 山口 昇 (1977) 日本産マダニ上科の検索 . ダニ学の進歩 - その医学・農学・獣医学・生物学にわたる展望 - (佐々 學・青木淳一編). pp. 451-471, 図鑑の北隆館 . 東京 .
- 山口 昇・藤田博己・斉藤一三 (1991) アカコッコマダニによる人体刺咬の確認 . 衛生動物, **42**: 204 .
- 山口 昇・稲臣成一 (1961) 岡山県に見出された *Argas* sp. の幼虫及び若虫の形態ならびに演者の得た 23 の知見について . 衛生動物, **12**: 142 .
- Yamaguti, N., V. J. Tipton, H. L. Keegan & S. Toshioka (1971) Ticks of Japan, Korea and the Ryukyu Islands. *Brigham Young Univ. Sci. Bull. Biol. Ser.*, **15**: 1-226 .
- Yamauchi, T. & K. Takeno (2000) Record of *Hae-maphysalis flava* Neumann (Acari, Ixodidae) from *Zoothera dauma* (Latham, 1790) (Aves) *Esakia*, **40**: 99-101 .
- *Zampt, F. (1952) The ticks of sea birds. *Australian National Antarctic Research Expedition Report, Series B*. **1**: 12-20 .
- *のついている文献は直接参照していない .